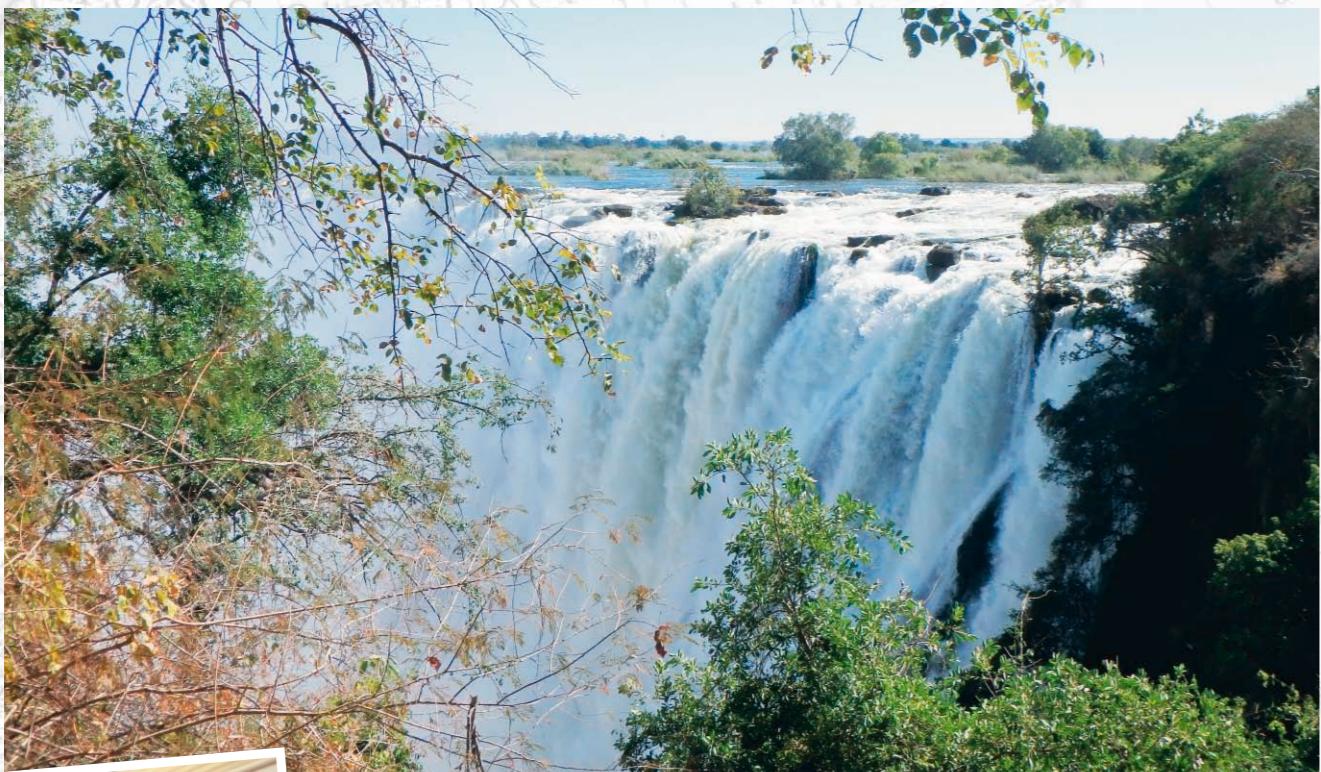


ええね 広大!



雨季のビクトリアの滝。満月の夜には滝の水煙をスクリーンに、月明かりの虹(ルナレインボー)が現れる

学校にある数台の顕微鏡でタマネギの表皮細胞を観察。うまく焦点が合うと歓声も

●ザンビア滞在期間:2015年6月～2017年6月 ●ザンビア特別教育プログラムを利用  
※ザンビア特別教育プログラムとは、アフリカのザンビアでJICA青年海外協力隊として、理科や数学を教えながら、広島大学大学院国際協力研究科(IDEC)で修士号を取得するプログラムです。

が教えてあげるよ」と授業に協力的で、私は

何度も助けられた。日本から教えに来た身  
でありながら、彼らから学ぶことが非常に多  
い2年間であった。文化が違えばその文化を  
尊重して活動しなければならない。グローバル  
化が叫ばれる現代、彼らとの交流を通して、  
彼らから学ぶべきことがたくさんあるという  
ことに気付かされた。

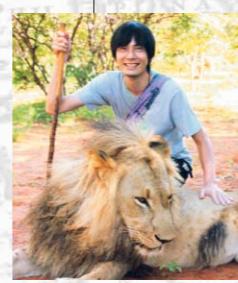
(写真は本人提供)

## 留学紀行



ザンビアの生活を題材に  
授業を行う中で、  
生徒たちから多くを学ぶ。

国際協力研究科博士課程前期教育文化専攻2年  
高橋 裕 Yu Takahashi



“Mosi-oa-Tunya”（雷鳴どろく水煙）。現地の言葉でこう表現されるビ  
クトリアの滝はザンビアとジンバブエの国境に位置し、ナイアガラの滝、イグ  
アスの滝と並んで世界三大瀑布（ぼくし）に数えられる。雨季の4月と乾季の  
11月とでは水量に10倍もの違いがあり、訪れる季節によりさまざまな表情  
に出会うことができる。雨季に訪れると、滝から舞い上がる水煙が豪雨の  
ようになり注ぎ、雨具が意味をなさないほどずぶぬれになる。一方、乾季  
は水量が少なく、崖の岩肌まではつきりと観察できる。近くの国立公園にはライオン、キリン、ゾウ、シマウマなど豊かで厳しい生態系の姿がある。  
このような自然に恵まれた国、ザンビアで私は2年間、ミッションの中  
等学校で理科教員を勤めた。日々の理科の授業を行う際に大切にしてい  
ることがあった。それは生徒の身の回りの事物現象から疑問を見出せ  
ることを出発点に授業を展開することだ。身近なことから発生した疑問  
を自分たちで一步一歩解決していくことで、生活と理論の関連付けを図  
ることである。そのため、ザンビアの生活の文脈に適した題材を探しまわる毎日だっ  
た。例えば、栄養の単元ではザンビアの食生活やザンビア特有の病気を一つ  
一つ調べた。生徒たちは「生活のことわからぬことがあつたら、私たち  
が教えてあげるよ」と授業に協力的で、私は

何度も助けられた。日本から教えに来た身  
でありながら、彼らから学ぶことが非常に多  
い2年間であった。文化が違えばその文化を  
尊重して活動しなければならない。グローバル  
化が叫ばれる現代、彼らとの交流を通して、  
彼らから学ぶべきことがたくさんあるという  
ことに気付かされた。

### 第1特集◎

#### [対談]

エジプト、広島  
そして、福島をつなぐ  
東日本国際大学学長

**吉村作治 氏**

×  
**越智光夫**

### 第2特集◎

#### [特別インタビュー]

漫画家

**こうの史代さん**



100年後にも世界で光り輝く大学へ  
**広島大学**



編集・発行: 広島大学 財務・総務室 広報部 広報グループ  
〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL:082-424-6762 FAX:082-424-6040  
E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp>

# 散詩語録

学長からのメッセージ  
Message from President

## オリンピック・パラリンピックを機に これからの社会を考えよう

With the 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games imminent, let us think about the future of our society.

新年おめでとうございます。

広島の明るい話題といえば、広島東洋カープがリーグ2連覇を成し遂げたことでしょうか。

昨年大学はRU(研究大学強化促進事業)評価、SGU(スーパーグローバル大学創成支援事業)評価と追い立てられ、私自身も気が休まる時がありました。評価が良くないと心が折れそうになりますが、そんな中で気持ちを前向きにしてくれるのがスポーツや芸術の力ではないかと思います。

2年後の2020年には東京でオリンピックとパラリンピックの両大会が開催されます。160を超える国々から大勢の選手や市民が集うオリンピック・パラリンピックは世界最大の平和の祭典です。「平和を希求する精神」を理念に掲げる広島大学としても、成功に向けて支援していきたいと強く願っております。

2012年にオリンピック・パラリンピックを開催したロンドンでは、選手村周辺の商店街を中心に、スーパーマーケットなどが車いすの選手が利用しやすいよう商品棚を低く設定し直したそうです。また、ロンドンの歴史的街並みのシンボルである石畳の道も、景観を保ちつつ平らに舗装し直したと聞きました。地域や大学には障害者と健常者が一緒にスポーツを楽しめる施設が整備されているといいます。

オリンピック・パラリンピックを契機に10年後、100年後にどのような社会を築いていくのか、今からデザインを描いていく必要があります。もちろん大学も役割や方向性を考える契機にすべきでしょう。

今年4月に広島大学に新たに情報科学部と総合科学部国際共創学科が開設されます。AIやIoTをはじめとする社会の高度情報化が急速に進む中、どれほどモノや情報があふれよう、基本は人であることは変わりません。

新学部新学科のみならず、全ての学生が情報セキュリティの素養と国際コミュニケーション能力を身に付け、「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」として羽ばたいていけるよう、構成員が一丸となって取り組みたいと考えています。

読者の皆さま方のご支援をよろしくお願いします。

越智光夫



広島大学広報誌 Hiroshima University Magazine

# HU-plus

ええね 広大!  
January 2018 | 05

「HU-plus(エイチュー・プラス)」とは…  
「HU」はHiroshima Universityの略称。「plus」には、①これまで知らなかった広島大学の魅力や情報をあなたに“プラス”、②本誌をきっかけに広島大学とあなたが“つながる(+)”という2つの意味を含めています。

今号の表紙



今号は漫画家・こうの史代さんに学生がインタビューを行いました。こうさんの「この世界の片隅に」は、太平洋戦争前後の広島県・呉を舞台に、主人公・すずを取り巻くさやかな毎日を丹念に描いた作品。日本中はもちろん、海外からも高い評価を得ています。東広島キャンパス内のカフェで学生が本作品を読みふける1コマが、表紙を飾りました。

広島大学公式SNS

- 広島大学(Hiroshima University)
- @Hiroshima\_Univ
- NEW 2017.12 インスタ開設
- hiroshima\_univ
- 新しいプロモーションビデオを公開
- 広大PV

**LINE@** で  
広大の入試情報を配信中  
  
LINEの  
「友だち追加」から  
右記のQRコードを  
読み取って登録!



## Contents

### 散詩語録 学長からのメッセージ

第1特集◎[対談] エジプト、広島 そして、福島をつなぐ  
東日本国際大学学長 広島大学学長

### 吉村作治氏×越智光夫

広島大学とエジプトをつなぐ  
特色ある取り組み

### 第2特集◎[特別インタビュー] 漫画家

### こうの史代さん

SPECIAL REPORT 日経サイエンスが見た広島大学  
放射光を用いて  
物質や生命の不思議に迫る

研究者魂

### 大毛宏喜

広島大学病院感染症科 教授

### 広大教育考 ペスタロッチー教育賞

私の思点

林 雄介 大学院工学研究科 准教授

フンク・カロリン 大学院総合科学研究科 教授

キャンパス散歩

### 東千田キャンパス

HU-style(vol.5)

### 私が知ってる○○な広大生

OB・OGインタビュー 現役広大生による取材・編集記事

山下良則さん 株式会社リコー 代表取締役 社長執行役員

小島明子さん 翻訳家・きじとら出版代表

HU TOPICS

広島大学への寄附・基金

読者アンケート

広大交友 読者からのメッセージ

広大オリジナル商品 開発モノがたり

「満福玉手箱弁当」

プレゼント

留学紀行

高橋 裕 (国際協力研究科M2)



第1特集◎  
[対談]

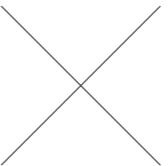
# エジプト、広島 そして、福島をつなぐ

東日本国際大学 学長

## 吉村作治 氏

YOSHIMURA, SAKUJI

PRESIDENT OF HIGASHI NIPPON INTERNATIONAL UNIVERSITY



広島大学 学長

## 越智光夫

OCHI, MITSUO

PRESIDENT OF HIROSHIMA UNIVERSITY

小学生で出会った考古学。  
夢を実現するためには  
まっすぐ努力を続けた。

### エジプトとの出会い、つながり

越智：先生にお目にかかったのは首相公邸。エジプトの大統領もいらっしゃったときの食事会でした。同じテーブルにエジプト出身者で初めて関取になられた大砂嵐さんもいらっしゃいましたね。

吉村：実は、相撲はエジプトが起源と言われています。狛犬、菊のご紋、唐草模様、お祭りや神輿(みこし)もそうです。エジプトからメソポタミアに行って、メソポタミアからペルシャに行って、ペルシャからインドに行って、インドからヒマラヤを越えて中国に行って、朝鮮を経由して北九州に入って来たのです。

越智：ルーツはエジプトにあるのですね。先生は1966年にエジプトに行かれてから51年間、相当なエネルギーをエジプトでの発掘や研究に投入してきたということですが、そもそもなぜエジプトに興味を持たれたのですか。

吉村作治

よしむら・さくじ●東日本国際大学学長、早稲田大学名誉教授

1943年東京都生まれ。専門はエジプト美術考古学、比較文明学。1966年、アジア初のエジプト調査隊を組織し、発掘調査を始めてから約半世紀にわたり調査・研究を続けている。74年のルクソール西岸魚の丘彩色階段の発見により一躍注目され、その後も200体のミイラ、太陽の船、未盗掘墓の発見等、エジプト考古学史上に数多くの足跡を残している。公式ホームページ：吉村作治のエジプトビア

吉村：小学校4年生のときに転校した学校でいじめられたのです。逃げ回っていて、あるとき間違えて図書室に入つたらいじめっ子たちがみんな帰っちゃった。「ここに来れば安全だ」と図書館に行くようになったのですが、図書館では本を読まないと追い出されてしまう。でも何を読んだらいいかわからない。司書の先生に「どの本を読んだらいいですか」って聞いたら、「100冊そろった伝記を読んでみたいい。『いい人生だな』と思ったらそれをまねしていくと人生の3分の1くらいは良くなるよ」と言われたのです。

「偉い人の話ばかりでつまらないな」と思っていたら、最後の10冊が冒険・探検の人の話でがぜん面白くなってきた。100冊目がエジプト人考古学者ハワード・カーターの『ツタンカーメン王の秘密』という発掘記だったのです。これに力をもらって、「僕はハワード・カーターになる」って決めたのです。先生に相談したら「そうか。考古学をがんばれ。そのためには東大に行くしかない」って言われて。東大に入るため中学受験、高校受験をがんばって志望の学校に入ったのですが、それですっかり気が緩んでしまって三浪してしまった。四浪しようと思ったらうちの母親が「4回も落とした大学の先生の話を聞いて納得できるの?」と言うので、「そりやううだな」と思い直して、家から歩いて通える早稲田大学に入ったのです。

越智：考古学をやるのであれば東大に行くのが一番良かったのでしょうか。

吉村：東大か京大だと言われていました。

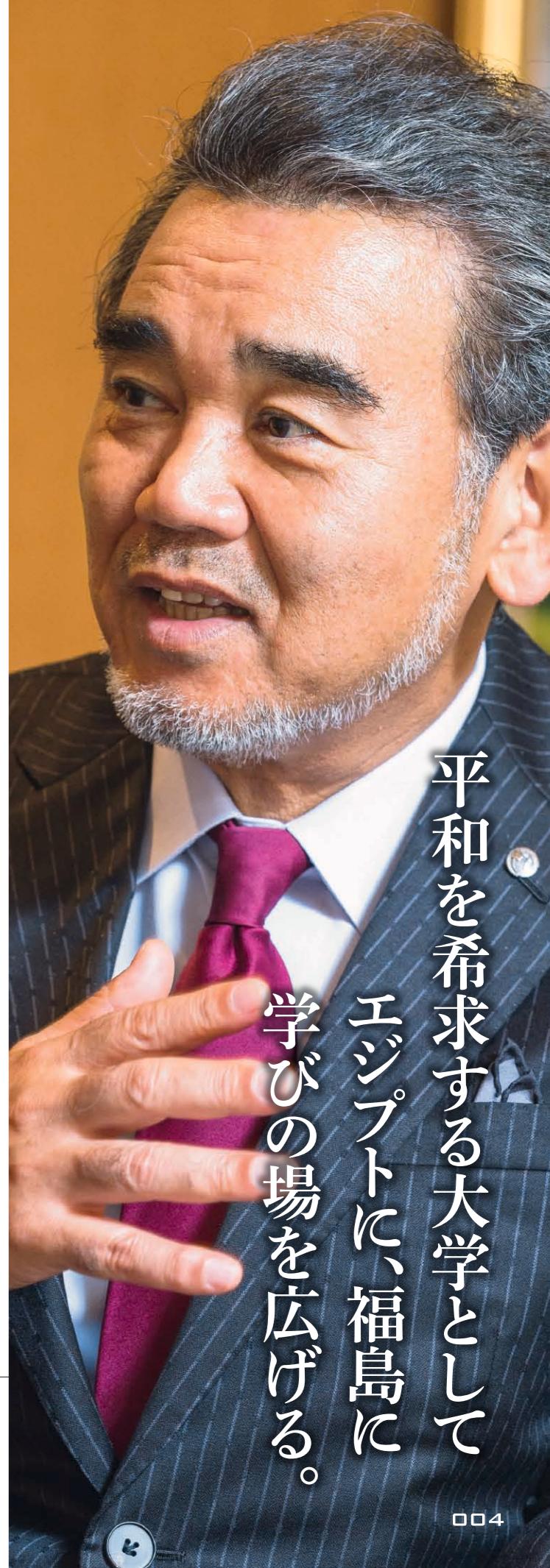
越智：早稲田にはなかったのですか。

吉村：ありませんでした。歴史はあったのですよ。古代日本史、東洋史、西洋史。でも、大ざっぱなものだからエジプト考古学っ

越智光夫

おち・みつお●広島大学 学長

1952年愛媛県生まれ。1977年広島大学医学部卒業。整形外科医。2004年に内閣府の日本学術会議会長賞、2010年に文部科学大臣表彰科学技術賞、2014年に産学官連携功労者表彰厚生労働大臣賞を受賞。2007年～2011年、広島大学病院長を務める。2015年、広島大学学長に就任。



平和を希求する大学として  
エジプトに、福島に  
学びの場を広げる。

てなかったのです。だから私が作ったのです。

**越智：**先生が作られたのですね。今となっては東大と早稲田、どちらに行くのが良かったか、分からぬですね。

**吉村：**そうですね。人生は何が転機になるか分かりませんね。

**越智：**先生は1966年からエジプトでアジア初の調査隊を組織して発掘調査を始められましたが、発掘調査をするにはエジプト政府の考古省の許可が必要ですよね。先生はどのようにして考古省から信頼を得られたのですか。

**吉村：**当時はヨーロッパの人しか発掘調査ができませんでした。

アジアは文化的に遅れていると思われていたのです。さらに、アスワンハイダムを造るときに「ヌビアの遺跡を調査するので日本から調査団を送ってほしい」と要請があったのですが、日本は調査団を派遣しなかった。そのようなことがあって日本には発掘権を与えない、と決まっていました。私はそんなことは知らないでエジプトに行きました。だから「日本には発掘権をあげないし、あげてもできないだろう」と言われていましたが、実際に日本の発掘現場を見たら「日本人でもできるじゃないか」と認めてもらえた。

他にも、当時、私はエジプトの日本大使館でアルバイトをしていたのですが、「日本大使館から来ました」と言うと、役所の方も会ってくれました。大使館のアルバイトでは車の手配などいろいろなことをやりました。そのうちに「重宝な人間だ」ということになって、大使の秘書までやりました。そうやって大使館のお墨付きをもらえるところからも信頼を得ることができたのです。

**越智：**なるほど。私がエジプトに行くようになったのは、エジプトの考古大臣からの要請がきっかけです。8月6日の式典の日に彼は広島に来ることができなかった。長崎の式典には来られたのですが、その後、ぜひ広島の平和記念公園にも行きたいと言



「第2の太陽の船」発掘現場の吉村先生と復原されている「第1の太陽の船」

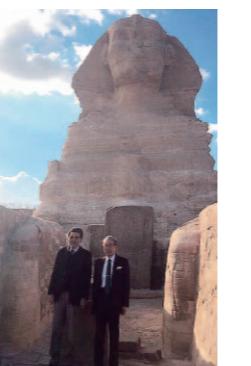
#### 吉村先生の主な活動内容

1966	ジェネラル・サーベイを行う
1971	東洋人で初めてエジプトの発掘権獲得。マルカタ南遺跡の調査を開始。
1974	1月、魚の丘彩色階段を発見。
1982	クルナ村の貴族墓から約200体のミイラを発見。
1987	電磁波探査により、「第2の太陽の船」の船坑を発見。
1989	アメンハテプ3世王墓調査開始。
1991	アブシール南遺跡調査開始。
1992	12月にカエムワセトの葬祭殿を発見。
1993	「第2の太陽の船」の木材サンプリングに成功。
1995	人工衛星画像の解析により発掘地を選定。
1996	ダハシュール北遺跡調査開始。イバイのトゥーム・チャペルを発見。
1997	ダハシュール北遺跡にてツタンカーメン王の銘が刻まれた指輪を発見。
2000	早稲田大学エジプト学研究所創立。
2001	アブシール南遺跡にてクフ王の銘の入ったスフィンクスを発見。アメンハテプ3世王墓保存・修復プロジェクト開始。
2002	アブシール南遺跡にてエジプト最古級の石積み遺構を発見。
2004	ダハシュール北遺跡にて、神官「タ」のトゥーム・チャペルを発見。
2005	ダハシュール北遺跡にてセヌウのミイラマスクを発見。
2007	ダハシュール北遺跡にて「ワイアイ」「セベクハト」「セネットイエス」の木棺などを発見。「第2の太陽の船」プロジェクト再開。
2011	6月、「第2の太陽の船」の船坑の蓋石を取り上げ成功。
2012	2月、「第2の太陽の船」の木材サンプリング成功。



われて。広島でお会いしたら「ぜひエジプトに来てください」と、招待され、それから2回行かせていただきました。うかがってみるとカイロ大学農学部のハニー農学部長が広島大学のご出身だったことから、彼にいろいろアレンジしていただくことができた。

2015年にはスフィンクスの前でカイロ大学の学長と大学間の国際交流協定の調印式を行いました。2016年暮れにはカイロ大学でジャパンフェスティバルを開催。カイロ大学に広島大学の拠点を設け、現在7大学と大学間国際交流協定を締結しています。さらにE-JUST(エジプト日本科学技術大学設立プロジェクト)※の日本文化や日本語教育を広島大学が支援することになっています。今後もエジプトとの大学間交流をさらに深めていきたいと考えています。



**吉村：**それは知らなかったですね。

**越智：**そういうふうに、先生のお弟子さんの黒河内宏昌先生(東日本国際大学客員教授)に、先生が発掘された「第2の太陽の船」を案内していただいたこともあります。では、エジプトの魅力についてお聞かせいただけますか。

**吉村：**歴史が古いということ。それからギザ、サッカラ、ルクソール、アレキサンダリアなどの有名な場所も、ツタンカーメン、クフ、クレオパトラなどの有名人も多い。

そしてその古い歴史が残っている。中でも一番は文字資料。他の文明は文字がちゃんと残っていないのですが、エジプトは神殿にも書かれているし、古美術もあるし、お墓に書かれているなど、二重三重に書いてあるのです。古代史というのは10%くらいしかわからないのが普通で、あとは類推しなくてはいけないので、エジプトの場合は80%くらいが分かっていて、20%を類推すれ

ばいい。そういう魅力がエジプトはあると思います。

**越智：**なるほど。先生はその魅力を広く知つてもらうために講演会やイベント、テレビなどのメディア出演もされてきたのですね。

## 正しい知識で安心を育てたい

**越智：**話は変わりますが、広島大学は広島に原爆が落とされた歴史があることから「平和を希求する大学」ということで、先ほどのE-JUSTでも平和学をやろうとしています。エジプトを含めたアラブ地域にも地域紛争がありますから、平和を希求する精神を学んでいただきたいと考えています。

**吉村：**ぜひとも東日本国際大学も一緒に平和学をやらせていただきたいです。今、うちの大学では「文科系にも分かる放射線学」を長崎大学と一緒にやっています。長崎大学から先生に来ていただいて、合宿で教えていただいている。東日本国際大学は福島第一原子力発電所に一番近い大学ですから、放射線について非常に神経質になっているのです。でも、専門家が言う内容はとても難しくて理解できません。日本全国の学生の8割は文科系ですから、文科系の学生にも分かるように放射線のこと教えていただきたい、心のケアをしたいのです。

**越智：**3.11(東日本大震災)のとき、私は大学病院の病院長だったので、次の日からすぐに医療スタッフを派遣しました。福島には延べ人数で1,300人以上を送りました。私も同年3月30日に行かせていただきました。

**吉村：**そうですか、ありがとうございます。ではぜひ心のケアや放射線について、広島大学から講師の方に来ていただきたいです。

ホームカミングデースペシャル企画として、

講演会が行われました

### 「エジプト発掘の魅力」

吉村作治氏

51年間にも及ぶ吉村先生のエジプトでの発掘調査の軌跡が、写真と先生の楽しいお話をによって紹介されました。



私はいつも言っているのですが、福島の放射線についていろいろ言われていますが、広島と長崎にはすでに研究されていることがたくさんある。今まで研究されてきたことを教えていただくことで、福島の人たちを精神的に安定させてあげたい。福島の人たちは毎日心配しているわけです。うちの大学には放射線量を測るモニターが四つもあるのです。それを毎日見ているのは、心理的によくないと思います。

**越智：**必要以上に恐れる心配はないのですから、正しい知識が必要ですね。

**吉村：**そうそう、知識が安心させると思います。知識がないから不安になるわけですね。

## “好き”を見つけ、トップを目指す

**越智：**では、先生、最後に学生にメッセージをいただけますでしょうか。どんな風に学生生活を送ったらいいか、アドバイスしていただけるとうれしいです。

**吉村：**人の一生は長いので短いから、勉強しないといけないと思います。でも最近、勉強しない学生が多いように思います。うちの大学でも「先生、私は勉強が嫌いです」と言う学生がいます。面白い授業がないとか、学生からするといろいろ理由があるのだろうけど、勉強するという姿勢は絶対に必要です。僕も学生時代には授業に出ないこともありましたよ。だけど僕はエジプトの勉強はしていました。だから好きなものを早く見つけて、その勉強をして、その道の世界一を目指してほしいですね。僕は今も世界一のエジプト考古学者になろうと思っています。今は三番目ですけどね。

**越智：**上に2人いらっしゃるのですか。

**吉村：**イギリスの人ですが、僕より年齢が上ですから。だからもう少ししたら僕が一番になります(笑)。

**越智：**本日はどうもありがとうございました。

※E-JUST(エジプト日本科学技術大学設立プロジェクト):エジプト・アラブ共和国で、日本型の工学教育の特長を生かした「少人数・大学院・研究中心、実践的かつ国際水準の教育提供」をコンセプトにする国立大学に日本が技術指導と研究・教育機材整備を行うプロジェクト。エジプトや中東・アフリカ諸国との経済・社会発展をリードする優秀な人材の持続的な輩出を目指している。



2017年11月4日 広島大学で対談

# 広島大学とエジプトをつなぐ 特色ある取り組み



1,700人以上の外国人留学生が学び、さまざまな国との大学間協定を締結するなど、  
グローバル化に向けた取り組みを行っている広島大学。  
特にエジプトとは深いつながりを持ち、交流を行っています。



## Topics 1 積極的に大学間協定を締結

学長自ら海外の大学を訪ねて、トップセールスを行っています。エジプトでは、2015年12月にカイロ大学、アインシャムス大学と学術・教育交流を目的とした大学間協定を締結しました。

### ●カイロ大学

エジプトを代表する国立の総合大学。古代エジプト研究の拠点となっている他、文学部には日本語・日本文学学科があります。考古学部には世界から留学生が集まっています。被爆地の大学と、紛争続く中東の大学が交流を行うことで、被爆地で長年培ってきた平和研究を中東の紛争解決に役立てます。

### ●アインシャムス大学

1950年にカイロに創立されたエジプトで3番目に古い国立大学で、2000年には外国语学部に日本語学科を設立。同大学外国语学部日本語学科と連携し、日本語を学ぶ学生の受け入れも促していく予定です。



カイロ大学とスフィンクス前で協定締結

## Topics 2 交流の懸け橋を担う教授



ハニー・エルシェミー  
教授

カイロ大学、広島大学国際交流  
アンバサダー(写真左)



マーヒル・  
エルシリビーニ教授

カイロ大学



Halal対応のお好み焼きを食べる留学生たち

## Topics 3 広島の味を楽しむ異文化交流会を開催

ラマダン(イスラム教徒の断食)が明けた時期の2017年7月10日、広島大学で多様な文化をもつ留学生・教職員が飲食を共にする交流会を開催し、イスラム教徒の留学生を含む400人以上が参加しました。広島名物のお好み焼きには、オタフクソース(株)の協力で、同社が開発したハラル(イスラム教徒が禁じているものを含まない食品)認証を取得した「ハラルお好みソース」が提供されました。エジプトの主な宗教はイスラム教です。



## 広大のエジプト人留学生に聞いてみた!

# 広大で学んで かなえたい夢は?

現在、広大で学んでいるエジプト人留学生のうち5人にエジプトについて、広大での学びについて、そして将来の夢について聞いてみました。



アーメド・ハビブさん  
先端物質科学研究科D3

- Q1 エジプトの  
お国自慢をどうぞ!  
Q2 広大で何を研究  
していますか?  
Q3 広島や広大、  
将来について一言!

Q1 紀元前3000年前から始まる古代  
エジプト王ファラオの歴史。

Q2 塩ストレスに関する植物生理学。

Q3 広大は研究に没頭するのに適した  
環境ですね。今の研究を深めて、劣悪環  
境下でも作物生産を可能にする技術を  
開発したいです。



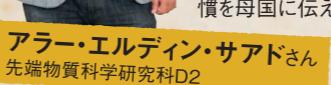
マハ・ナジーさん  
国際協力研究科M2

Q1 人々の温かさ優しさ。物価が安いの  
で、日本と比べて生活費がかかりません。

Q2 分子バイオテクノロジー。

Q3 広島は私が知っている街の中で、最  
も静かで平和と愛にあふれた街です。科学  
だけでなく、日本、広島で学んだ文化や習  
慣を母国に伝えたいです。

アラー・エルディン・サードさん  
先端物質科学研究科D2



アハメド・マーラウス・ソリマンさん  
生物圏科学研究科D1

- Q1 ピラミッドなどの古代エジプト王にま  
つわる遺跡。  
Q2 途上国の持続的な教育開発。  
Q3 国際協力研究科ではさまざまな国籍  
や背景を持った留学生が集います。この環  
境で学んだ経験を糧に教育人材の育成、  
教育システムの改革などに関する職に就き  
たいと思っています。



アルシャイマー・ナギブさん  
国際協力研究科M2

Q1 ツタンカーメン王の黄金マスクが展  
示してあるエジプト考古学博物館と、東西  
540m南北600mの周壁で囲まれた、世界  
最大の神殿建造物のカルナック神殿。

Q2 薬剤耐性遺伝子。

Q3 広大は先生も研究室のメンバーも英  
語でコミュニケーションがとれる環境なので  
気に入っています。将来は、薬に耐性がつ  
いている細菌にも効く、新しい抗生物質を  
見つけ出してノーベル賞を取りたいです。

## 広大の海外ネットワーク・拠点



※2017年12月現在



第2特集◎  
特別インタビュー

## 漫画家 こうの史代さん

広島大学理学部 1987年入学  
広島県広島市出身  
主な作品:『夕凪の街 桜の国』『この世界の片隅に』



### 漫画で日常を描く

教育熱心な家庭に育ったため、子どもの頃、あまり漫画を読ませてもらえないでした。「お小遣いを貯めて、買って、読むのですが、1回読むと終わりじゃないですか。でも、ふと気付いたんです。自分で描けばお金もかからず、描いている間も楽しい。好きな話にできるし、みんなに読んでもらえるとさらにうれしい」

中学生の頃から漫画を描き始め、夢中になったこうのさんは「漫画があれば何もない」と、漫画の題材を見つけるために広島大学に入学。しかし、本格的に漫画家を目指すために大学を中退して投稿を始め、26歳で漫画家としてデビューしました。

漫画を描く上で決めているのは「日常を描くこと」。漫画を描き始めた頃は奇想天外な物語を描いていましたが、高校生の頃から「無理なく、自分の好きなものを描きたい」と思うようになりました。『この世界の片隅に』でも、登場人物の生活に戦争がどう入り込んでいったかを描きました。そのため、「こまごました日常の雑事ばかりが描かれていて、ミクロの視点しかない」との評もありました。しかし、こうのさんは「私はご飯を食べて、寝る、そんな生活していること、みんながやっている、知っていることの方がマクロな視点のように思うんです」

『夕凪の街 桜の国』『この世界の片

# 好きなものを見つけると、明かりが灯る。 ためらわずに、失敗を恐れずに好きを追いかけて。



「最後のページはカラーにしたかったんです」と『この世界の片隅に』について話すこうのさん。映画『黒い雨』がヒントになっているそうです



### 描きながら 生きていく方法を探る

隅に』で戦争・原爆を題材にした漫画を描きましたが、きっかけは編集者から「広島出身なんだから、ヒロシマの話を描いてみませんか」と言われたことでした。当初は出身者だからというだけで、戦争経験者でもなく、被爆二世や三世でもない自分には無理だと思いました。「やってみたらいいんじゃない」と夫に勧められ、「日常を描く」という自分なりのやり方で描き始めました。それが作品になり、映画化され、大きな反響を呼んだ今、「なるべくたくさん的人がヒロシマを題材に描くべきだと思います。日本国内はもちろんですが、海外にも読みたい人はたくさんいるはずです」。さらに「私たちは戦争を知っている人と交流できる最後の世代」とこうのさん。戦争を知っている世代の人と誠意を持って接し、表情を含めた彼らの言葉を逃さないように、一つ一つを心の中に大切に取っておくような気持ちで描かなければどうだったろうと考えることも多いそうです。

寝る間も惜しんで描くくらい、こうのさんにとって漫画は恋人のようなものでした。でも、『夕凪の街 桜の国』を描き、『この世界の片隅に』を描くうちに、漫画は伴侶なのだと思うようになったそうです。描きながら生きていく方法を手探りで探っていくんだと。「描かなかつたら“ちゃんと生きよう”という気持ちはもっと少なかったように思います」

広島大学の学生に「好きなものを見つけてほしい」とメッセージをいただきました。「私はデビューが遅かった。それは好きなものが少なかったからだと思うんです」。もっとためらわずにいろんなものを好きになって、追いかけていれば、もっといっぱいの題材が“描いてくれ”と言ってきたのではないか。好きなものを見つけると、明かりが灯るような気がする。好きなものがいっぱいあると、明かりもいっぱいになる。その明るい方向に向かって行くことで、進むべき道が自然に決まっていくのだとうのさんは考えます。

「人は好きなものでしていくのだと思います。でも、好きになった人が自分を好きになってくれなかったり、好きだった人に幻滅したり、失敗したりすることもあるでしょう。でも失敗を恐れずに、誰にでもあることだと思って、進んでほしい」と結びました。



「戦争経験者とも、それ以外の人とも共有できるものにできたらいいなと思って描きました」その想いは漫画から映画に受け継がれ、長く多くの人に届けられている



## 日経サイエンス が見た広島大学

世界のトップ100大学に向けて挑戦する広島大学の取り組みをシリーズで紹介し、将来性を探っていきます。

# 放射光を用いて物質や生命の不思議に迫る

国立大学唯一の放射光実験施設 装置開発と研究の両輪で



世界オノリーオンの先端装置を駆使して成果を生み出すHiSOR

広島大学放射光科学研究センター、通称HiSOR(ハイソール)は、国立大学に唯一設置された放射光実験施設だ。小型施設ながら世界オノリーオンの先端装置を駆使して、物質科学や生命科学において成果を生み出しつつ、国内外の共同研究を通じて人づくりにも貢献。世界的にも存在感がある。

### 低エネルギーの紫外線のメリット

電子を光の速度(1秒間に地球を7周半する速度)まで加速し、磁石の力によってその軌道を曲げると、運動の方向に沿って強力な光が放出される。これはシンクロトロン放射光と呼ばれ、人類が手に入れた最も“強力な光”とされる。単に強度が強いだけではなく、幅広い波長の光を発生することができ、指向性が強く偏光特性を自由に制御できる、といった優れた特性があり、研究のツールとしても強力だ。ここで言う「光」とは広義の光、すなわち電磁波を指し、可視光線だけ

ではなく、赤外線、紫外線、X線も含まれる。自然界では銀河の中で放射光が発生しているとされるが、HiSORの専用加速器では主に紫外線から軟X線(比較的波長が長いX線)を発生することができる。

放射光を物質に照射すると、その一部が吸収されて物質表面から電子が放出されたり、放射光自身が物質によって散乱されたり、回折したりする。その様子を観測すると物質の構造や性質、時間変化を探すことができるため、基礎科学研究から産業利用まで、放射光の応用分野は幅広い。

日本には、国の施策で設置された放射光施設が4カ所ある。1980年代に、高エネルギー加速器研究機構(茨城県つくば市)のPhoton Factory(X線)、自然科学研究機構分子科学研究所(愛知県岡崎市)のUVSOR(極端紫外線)という中小規模の施設が設置された。

そして1997年、兵庫県の播磨科学公園都市に建設された世界最大の大型放射光施設SPring-8(硬X線)が供用を開始した。その前年にスタートしたHiSORは、すみ分けを図るために



左から、HiSORセンター長の島田賢也教授(物性物理学)、副センター長の奥田太一教授(同)、松尾光一准教授(生物物理学)。奥田教授は環境負荷の少ない新材料の創製に、松尾准教授は生体物質の立体構造の解明に挑む

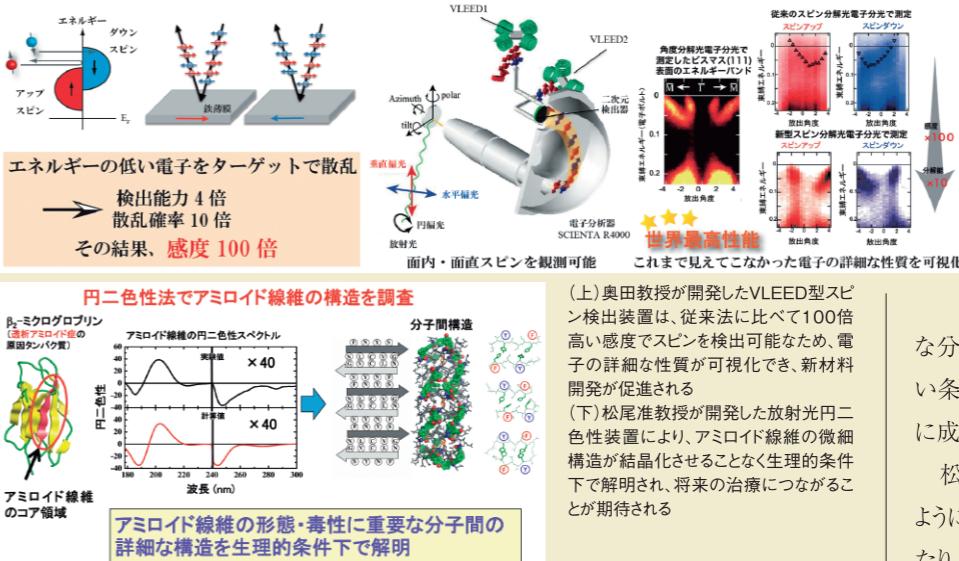
月刊誌「日経サイエンス」は、科学・技術に関する話題の最新情報と知識を専門以外の読者に分かりやすく解説しています。研究者、ビジネスパーソン、学生が、科学技術の世界の視野を広げるために購読しています。2017年9月に創刊46年を迎えました。



### 新しく開発した効率の高いスピニの調べ方(VLEED 検出器)

VLEED 検出器の原理  
ESPRESSOの概略図

Mott 検出器 vs VLEED 検出器



れる。

例えば、あるタンパク質は、生体膜と相互作用すると薬が結合している部位の構造が変化するため、薬を効果的に患部に届けるシステムへの応用が期待できる。また、アルツハイマー病などの原因物質とされるアミロイド線維の形態・毒性に重要な分子間微細構造を生理的環境に近い条件下で、世界で初めて解明することに成功している。

松尾准教授は「アミロイド線維がどのようにできるかが分かれれば、それを阻害したり、溶解したりするような薬の開発も夢ではない」と語る。

島田センター長は、「装置開発と解析手法の開発が両輪となって進んだ。世界にオノリーオンの装置で、世界一の成果を目指したい」と語る。

### 設置20年が過ぎて迎える正念場

HiSORでは、国内外との共同研究が盛んだ。最近は利用者の2割が海外の研究者で、若手研究者や学生は国際交流を通じて大きな刺激を得ている。

一方で課題もある。設置から21年が経過して、更新計画に真剣に向き合わなくてはならない時期が来ている。世界に誇れる成果を出し続けて価値を高めていかなくてはならない。真価が問われる正念場を迎えている。

取材・文／日経サイエンス

HiSORセンター長の島田賢也教授は「磁性体や超伝導体における電子状態を明らかにして、固体が持つ性質の起源を解明したい」と語る。

研究の2本柱は、環境負荷の少ない新材料の創製によるグリーンイノベーションと、生体物質の立体構造の解明を通じたライフイノベーションだ。

### 環境負荷の少ない新材料に挑む

グリーンイノベーションの担い手は、副センター長の奥田太一教授である。磁性を持った物質の研究には、エネルギーと運動量の測定に加えて、スピニの検出も不可欠である。スピニは、電子の自転による角運動量で、それ自身が微小な磁石の性質を持つ。

従来法ではエネルギーと運動量は効率よく検出できても、スピニの検出は難しかったが、奥田教授は約100倍効率よくスピニを測定する検出器を開発。世界で初めて電子のスピニを立体的に高精度で可視化する技術を確立した。スピニは電子を磁化した鉄に当たる際の跳ね返り方を調べることにより観測するが、一般に容易に酸化してしまう鉄の表面だけをあらかじめ酸化膜で覆い、それ以上の酸化が進まないようにした。

これを武器にして挑む新素材が、トポ

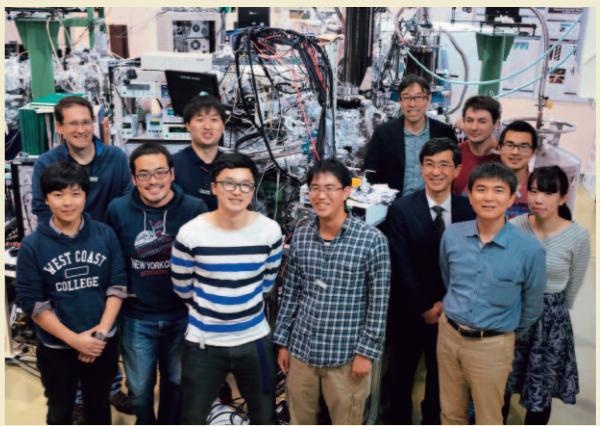
ロジカル絶縁体。物質内部は絶縁体で電流を通さないが、表面には金属状態が存在し電流を流すことのできる新しい絶縁体で、しかもその電子はスピニが一方向にそろっている状態でエネルギーをほとんど使わずに伝導することが可能。低消費電力の新しい素子への応用が期待される。

「省電力で効率のよい新材料の開発につなげるため、スピニ検出器の性能にもさらに磨きをかけたい」と語る。

### タンパク質の解析から医療応用へ

生体物質の解明から創薬などにつながる成果を導こうというのが、松尾光一准教授だ。溶液中で生体分子の立体構造を見るための手法を、やはり装置と共に開発した。

SPring-8の硬X線を用いれば、原子レベルで結晶構造解析ができる。これに対して真空紫外線で得られるのは、より大きな分子レベル構造だが、タンパク質を結晶化させることなく溶液中で、生体に近い状態で計測でき、生体膜との相互作用などを捉えら



HiSORのスタッフ、学生、共同研究者

研究者

魂



HIROKI  
OHGE  
広島大学病院  
感染症科 教授

## 感染症は「治療」から「予防」へ

日本全国で行われる手術の約7%の方に術後感染が起きているという。広島大学病院では、年間約8,000件の手術が行われている。

「例えば整形外科のような清潔度の高い手術では滅多に術後感染は起きませんが、菌数の多い大腸の手術では10%程度の確率で術後感染が起きます。これらを最終的にゼロにしたいのです」

術後の体にはただでさえ大きな負担がかかるが、感染症で負担は増し、入院期間も長くなる。そのために力を入れているのが『予防』だ。

「耐性菌という言葉があります。耐性菌とは薬が効かない菌のこと、術後はこの菌が増えて本当に困っている。だったら感染が起きないようにすればいい。予防が大切なのです」

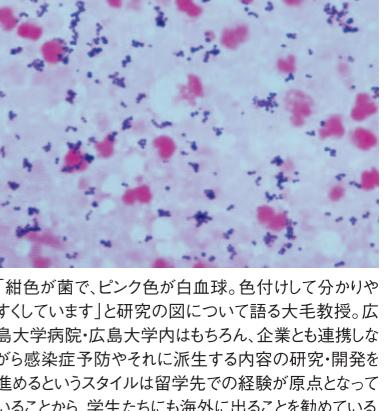
そのための対策の一つが歯科との連携。広島大学病院に入院したら、どの診療科であってもまず歯科を紹介し、口の中をチェックしてもらう。大毛教授は歯科の先生と診療科を回り、その仕組みを作り上げた。

「口の中の菌数ってすごいんです。歯垢1gあたりの菌数は便の菌数とほぼ同じ。日本人は歯が痛くなつてから歯医者に行きますが、先進国では定期的に歯のクリーニングのために歯医者に行くのが当たり前です。広島大学病院に入院して退院したら定期的に歯医者に行く習慣を持ってほしい。そうすることで病気を防ぎ、広島の医療費の削減につなげていきたいのです」

## 外科医が「においを消す布」を着想!?

「感染症には興味がなかった」大毛教授は大学卒業後、長年感染症の研究を行っていた第一外科に入局したことで感染症の研究に取り組まざるを得なくなる。

「がんの遺伝子の研究をしていましたが、成果が上がらなかつた」。そこで以前から行きたかった海外に活路を求め、助成金を



「紺色が菌で、ピンク色が白血球。色付けで分かりやすくしています」と研究の図について語る大毛教授。広島大学病院・広島大学内はもちろん、企業とも連携しながら感染症予防やそれに派生する内容の研究・開発を進めているというスタイルは留学先での経験が原点となっていることから、学生たちにも海外に出ることを勧めている

使ってミネソタ大学に留学。助成金の条件は「感染症の研究をすること」だったため、本格的に感染症の研究に取り組んだ。そこで毎日はとても刺激的なものだった。

「毎日、『What's new? 今日は何が見つかった?』と聞かれるんです。それをもとに明日の予定を立てるのですが、自分が今どこにいて、ゴールは何なのかがよく分かった。また、自分の研究室の中でできないことがあれば、いろんな人に声を掛けて、施設や機械も使わせてもらって研究を進めていく。その考え方をそのまま持って帰ってきたのも留学の成果です」

アメリカでは腸管の中の菌が出すガスが病気の原因になっていることを初めて突き止めて、受賞もした。そのガスは臭く、研究者の服や髪にもおいがつくのを何とかできないかと考えて、繊維メーカーと一緒に消臭布の開発にも挑戦した。

「残念ながら私が考えた方法ではできなかったのですが、メーカーの努力で商品が完成しました」。下着や靴下として製品化され、おむに悩む方や介護現場での利用が始まっている。

取材時にも術後感染予防のための製品を企業と一緒に開発中だと楽しそうに語る大毛教授。

「広島大学にはあらゆる種類の専門家がいます。何かしたいと思ったら、必ずぴったりの専門家を見つけて協力することができます。研究者にとっては最高の環境です。そして、ここでの研究の成果は治療や予防など、そのまま患者さんのよい結果につながる。感染症ゼロを目指して努力を続けます」



手術前後の患者の診療にも力を入れる

### 大毛教授に 一問一答

Q趣味は?

Aないです。妻にもよく「老後のためにも早く趣味を持ってくれ」と言われています。本を読むのは好きです。一番多いのはノンフィクションですが、小説も読みます。浅田次郎、城山三郎、高杉良、吉村昭。最近では東野圭吾もよく読みます。面白くてあつという間に読んでしまいます。一人作家が決ると、その作家の作品を一通

り読んで、また次の作家を読む。でも、読書が趣味だとは思わないですね。

Q休日の過ごし方は?

A週末はだいたいどこかに出張に出掛けています。休みが取れたら、家族と遊びに行きます。

Q今の学生と先生の学生時代と、気質で異なる点は?

A海外に興味のない学生が多い。言葉にストレスを感じたくないというのが理由だそうです。私は行きたくても行かなければならなかったし、行ってよかった。ぜひ海外には出てほしい、保護者の方にもぜひ応援してほしいです。

Q得意なスポーツは?

A学生時代は合気道をやっていました。だまされて入部したのですが(笑)、本当にきつかったです。卒業後もOB会に参加したり、後輩との交流があったりで、やってよかったと思っています。

Q子どもの頃の夢は?

A「ブラック・ジャック」を読んで外科医になりたいと思っていました。親友のお父さんも外科医で、格好よかったです。外科医を目指したのは、そのお父さんの影響もあったと思います。

Q尊敬する人物とその理由は?

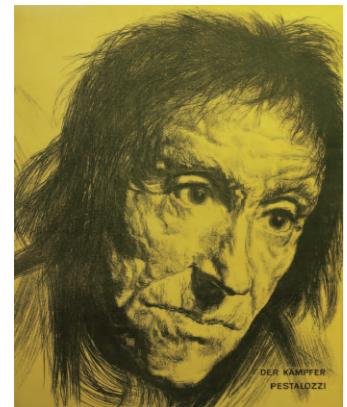
Aたくさんいらっしゃいますが、横山隆先生は私が第一外科に入るきっ

かけとなった方。とにかく厳しかったし、誰よりも勉強も仕事もされていました。先生に会えてよかったと今でも感謝しています。

おおげ・ひろき ●鹿児島県出身。  
1991年広島大学医学部医学科卒業、広島大学第一外科入局。2002年からのアメリカ・ミネソタ大学大腸外科への留学を経て、2004年広島大学大学院医歯薬学総合研究科外科助教。2010年から広島大学病院感染症科教授を務める。炎症性腸疾患や大腸がんなど、下部消化管疾患の外科的治療に携わる。また、感染症診療にも力を注いでいる。

# 優れた教育実践者を毎年顕彰

広島大学教育学研究科は、1992年に「ペスタロッчи教育賞」を創設しました。本賞は、スイスの教育家・ペスタロッчиの精神に通じる優れた教育実践を行っている個人あるいは団体を毎年顕彰しています。



ヨハン・ハインリヒ  
ペスタロッчи  
Johann Heinrich  
Pestalozzi  
1746-1827

スイスの教育家・教育思想家。1746年、チューリッヒに生まれる。チューリッヒの大学に学び、そこでルソーその他の革新的な啓蒙思想に触れ、政治の改革を求める学生組織「愛国者団」に入る。その後、農業を志し、アンナ・シュルテスと結婚、農業経営のかたわら、貧児・孤児の教育事業に着手する。1781年、教育小説『リーンハルトとゲルトルート』を発表し、絶賛を博す。シュタットツでの孤児救済の活動を経て、1800年、ブルクドルフ、1804年、イヴェルトンに学園を開く。『メトードの精神と心情』『ゲルトルート教育法』など、多くの著書を刊行する。学園は、多くの国々から参観の人々が集まり、教育実践研究のセンターとなって、ヨーロッパ、アメリカにペスタロッчи運動が広がる。

## ペスタロッчи教育賞受賞者一覧

- 第1回 宮城 まり子 学校法人ねむの木学園理事長、ねむの木養護学校校長
- 第2回 谷 昌恒 社会福祉法人北海道家庭学校校長
- 第3回 児玉 三夫 学校法人明星学苑理事長、明星大学学長、明星小学校校長
- 第4回 山田 洋次 映画監督
- 第5回 NHK名古屋放送局「中学生日記」制作スタッフ
- 第6回 本吉 修二 学校法人白根開善学校校長
- 第7回 黒柳 啓子 ユニセフ親善大使
- 第8回 社会福祉法人広島新生学園
- 第9回 丸木 政臣 学校法人和光学園学園長
- 第10回 佐野 浅夫 俳優
- 第11回 社会福祉法人似島学園
- 第12回 九里 茂三 学校法人九里学園学園長
- 第13回 中野 光 日本生活教育連盟委員長、日本子どもを守る会会长
- 第14回 アグネス・チャン 日本ユニセフ協会大使
- 第15回 津守 真 学校法人愛育学園理事長
- 第16回 异地 三郎 社会福祉法人しいのみ学園園長
- 第17回 松田 實 ネパール学校建設支援協会 In ひろしま代表
- 第18回 西谷 英雄 学校法人光の村学園理事長・学園長
- 第19回 金森 俊朗 北陸学院大学人間総合学部教授
- 第20回 〈教育賞〉高谷 清 重症心身障害児施設びわこ学園小児科医師  
〈特別賞〉あしなが育英会
- 第21回 一般社団法人「実践人の家」
- 第22回 奥地 圭子 特定非営利活動法人東京シューレ理事長
- 第23回 水谷 修 花園大学客員教授
- 第24回 渡辺 和子 学校法人ノートルダム清心学園理事長
- 第25回 渡辺 晶子 広島女学院大学学長
- 第26回 中本忠子 NPO法人 食べて語ろう会 理事長

## 教員の声

Q 1 なぜ、ペスタロッчи氏の名を冠するのでしょうか。

混沌する教育の現実に対して、教育の原点を示し、日本教育の立ち直りのきっかけにしようとする象徴としてペスタロッчиの名を冠しています。孤児院での子どもに対する愛情あふれる教育実践は「教育の原点」を示し、さまざまな社会情勢や家庭背景のもとで苦しむ子どもたちに寄り添うことで、教育実践に光明をもたらすというペスタロッчиの精神と教育思想・実践が、今日の日本教育の在り方を捉え直すきっかけとなると考えてきたからです。

Q 2 ペスタロッчи氏のどのような功績をたたえているのでしょうか。

ペスタロッчиは民衆教育の父で

あり、教育の実践家として、子どもへの限りない愛情と慈しみを身を持って示した教育者でした。同時に、多くの困難を克服して行われた教育実践から編み出された教育思想・教育理論はいくつもの著作にまとめられています。それらは単に18、19世紀の所産としてではなく、常に「真教育」の象徴となり、今日に至るまで世界の教育を動かし、教育の原点を示すものと考えられています。こうしたペスタロッчиの教育思想・教育実践・著作活動全般の功績をたたえています。

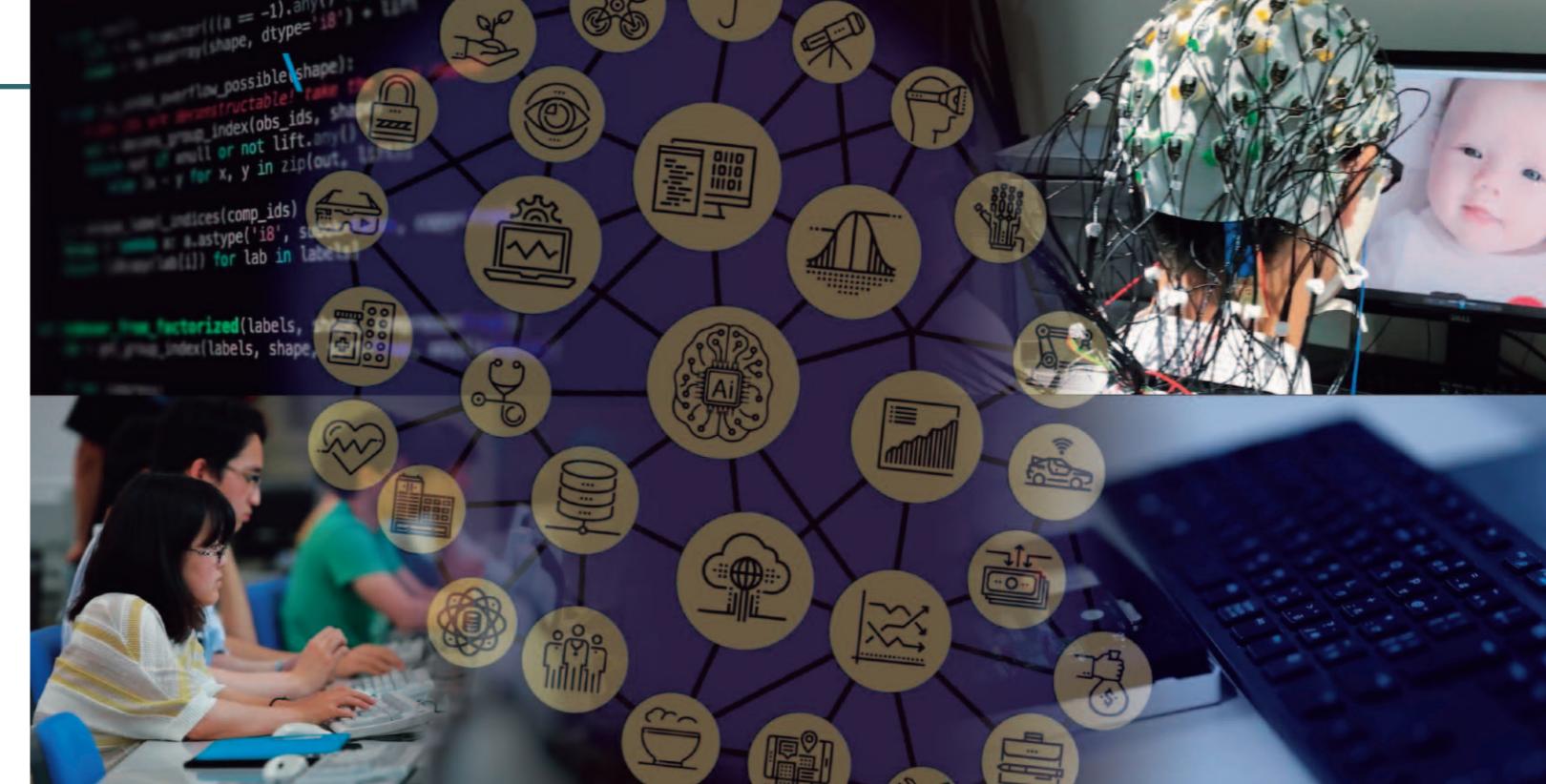
Q 3 ペスタロッчи氏についてより深く知りたいのですが、関係する資料などはありますか。

現在のペスタロッчи教育賞の前身にあたる「ペスタロッчи賞」とペスタロッчи研究関連の資料を収めたペスタロッчи資料室(教

文理科学大学の教育学教室は、世界有数のペスタロッчи研究の拠点の一つでした。同学長も務めた長田新氏は、「ペスタロッчи全集」の刊行と日本国内でのペスタロッчи運動を通して、本学の教育学研究を世界的な研究水準へと押し上げる功績を残されました。本学を経て研究者や学校教員になった人の多くが、「ペスタロッчи主義」を胸に全国で活躍しています。



大学院教育学研究科  
吉田成章准教授



## 私の思点

「人工知能」と  
「ヒトの頭脳」で  
新しい未来ができる

大学院工学研究科  
林 雄介准教授  
(2018年4月から情報科学部専任予定)



現在、第3次人工知能(AI)ブームが到来していると言われ、将棋や囲碁、車の自動運転、病気の診断など、これまでコンピューターには難しいとされてきた多くのことができるようになるという期待が高まりつつあります。一方、AIに仕事を奪われる、支配されるといった不安も出てきました。このような期待と不安が出てくるのは、以前のAIは人がコンピューターに教えていたのに對し、現在のAIはコンピューターが自分で学習するというのが大きいと思われます。これは、21世紀になってから発達してきたビッグデータ、ディープラーニングという情報技術によって可能になりました。

ビッグデータは、多種多様な大量データから特徴を見つけ出すもので、人が工夫するよりも、データを増やすことが有效であることを示しました。例えば、2008年にGoogle(グーグル)はインターネットの検索キーワードからインフルエンザの流行

を予測するサービスを開始し、医療機関の調査と同等以上の確かさで即時性があると大変注目されました。これはGoogleが検索キーワードとインフルエンザの流行の関連に注目し、大量のデータから多くの式を作り、その中で確率が高い式を使って実現されました。残念ながら流行を過大評価していたことが判明し、2014年にサービスは終了しましたが、従来手法との組み合わせでより正確になるという研究結果も報告されています。

ディープラーニングは、人間の脳をまねたニューラルネットワークという仕組みを使ってコンピューターが学ぶことを可能にします。ビッグデータで培われた多種多様な大量データを扱う技術と組み合わせ、データの統計的な関係を利用することで、人が持つ常識や思い込みなどに左右されず、目的に合わせて「どのデータを」「どのように使うか」までコンピューターが

自動的にしています。しかし、コンピューターが出した結果の理由が人には分からることもあります。実際に将棋や囲碁でAIが人に勝ったとき、プロ棋士でも悪手と思った一手が勝利につながりましたが、コンピューターがその手を打った時点でその意図が分かる人はほとんどいませんでした。このような事実がAIに対する不安をあおっているとも考えられます。

しかし、AIは際限なく期待できるものでも、極度に不安があるものでもないでしょう。ビッグデータは大量のデータが効果的でしたが、それだけで十分ではなかったように、ディープラーニングもデータだけ与えれば何でも学習するものではなく、人による調整も必要です。私たち人類がこの新しい力をどのように利用するかは、まだまだ議論の余地があり、みんなで判断するための材料を多く提供することが研究者の役割だと思っています。



# 私の思、点

外国人旅行者が  
増え続ける今、  
私たちが議論すべきこと

大学院総合科学研究科  
フンク・カロリン教授  
(2018年4月から総合科学部  
国際共創学科長に就任予定)



日本の観光地は、国内の旅行者だけをターゲットに長い間繁栄してきました。それが近年、外国人が日本に訪れる観光（インバウンド観光）が急成長。2015年には、どうう外国人旅行者の数が日本人の海外旅行者数を上回りました。最初は一部の地域に集中していた外国人旅行者ですが、スマートフォンやタブレットを片手に全国の至るところに足を運び、観光産業の発展に貢献しています。

私は地理学の視点から観光を分析していく、宮島や飛騨高山などの人気観光地で過去に調査を行いました。2008年当時、外国人観光客は、欧米や中国語圏、韓国からの旅行者が多かったのですが、現在は東南アジアからの旅行者が増え、行動パターンも複雑になってきています。観光の主な情報源は「ガイドブック」「観光地のホームページ」から「観光者自身が発信する画像」「口コミや体験談などが閲覧できる

旅行情報サイト」に変わり、観光客一人一人の声が大きな影響力を持つようになりました。観光産業の関係者は「いつ、何がきっかけで、観光客の流れが変わるのが単純に予想できなくなった」と話します。

さらに観光産業の発展で重要なのが、ボランティアの存在です。例えば宮島では、登山道や桜の手入れ、海岸沿いの掃除を行うのは島内や広島市内からやってきたボランティアたちです。瀬戸内芸術祭で有名な直島と周辺諸島では、芸術作品の管理やイベントの手伝いを全国から集まるボランティアたちが担っています。ボランティアのために観光地に来て、その地域を旅行する、いわゆる「ボランティア・ツーリズム」という新しい観光形態を生み出したと評価できます。しかし裏を返せば、国際的に有名な観光地でさえ、観光産業は、地域の共同財産である自然的・文化的観光資源を維持する人材を雇用できる

2018年4月 総合科学部に国際共創学科を新設! プロモーションビデオ公開中 [YouTube](#) 広島大学 国際共創学科



1980年代の旧東千田キャンパス森戸道路

卒業生が懐かしむ地は今、  
未来をつくる「学びの拠点」へ

東千田から東広島への大規模なキャンパス移転が始まったのは、30年以上も前の話。1995年に移転が完了した後、東千田キャンパスの大半は東千田公園となり、市民の憩いの場に変わった。現在は法学部・経済学部の夜間主コースや大学院社会科学研究科、法科大学院、平和科学研究センターなどがある。2016年3月、東千田未来創生センターが創設された。多くの卒業生を見守ってきた東千田キャンパスは今、医療系学生の教養教育や社会人教育の「学びの拠点」として、新しい未来をつくる役割を担っている。

廣島駅から南西約3kmの場所にて広島大学はメインキャンパスを構えた。正門から旧理学部1号館へと伸びるメタセコイアの並木道は、初代学長の名を冠して「森戸道路」と呼ばれ、学生に親しまれた。

等身大の広大生の  
スタイルを紹介する  
コーナー



Vol.5: 学生広報ディレクターが紹介!

# 私が知ってる ○○な広大生

広大の新たな試み「ええね広大! 学生広報ディレクター」が、活動をスタートしました。今号はキャンパス内で目立てる、頑張ってる広大生をさまざまな視点からレポートします。専門的な学びや学生生活の中から生まれた、驚きの行動力と思いの深さに触れてください。

撮影:片岡／若松

※学生ならではのアイデアを生かして、広報企画・活動を大学スタッフと一緒に行います。

いつも世の中のこと目に向けて、柔軟な発想でいろいろな提案をしてくれる、笑顔が素敵なプレゼンターです。

紹介者  
教育学研究科 M1  
岡野耕兵さん

笑顔が素敵な表現者!

紹介者  
教育学研究科 M1  
於久拓哉さん

バティスタ選手も  
守る男!

紹介者  
歯学部 1年  
安光勇真さん

空手をする傍ら、カーブで警備員のバイト中! 攻守そろった将来の歯医者さん。

紹介者  
歯学部 1年  
佐々木香奈栄さん

優しさあふれる  
素敵な教師に

紹介者  
教育学部 2年  
辰野奈穂さん

授業の一環で、子どもたちとの餅つきやモ掘りなどの奉仕活動に全力投球! とても魅力的な未来の先生です。

紹介者  
教育学部 2年  
木原正智さん

世界のみんな、  
広島へおいでね

紹介者  
教育学研究科 M1  
李午梅さん

ひろしま留学大使として、未来の留学生に広島の魅力を伝える活動をしている李さん。お好み焼きはやっぱり広島♡

紹介者  
法学院 4年  
綾部庸介さん

オリキャンを創る  
熱きリーダー!

紹介者  
法学部 1年  
中室優希さん

新入生が参加するオリエンテーションキャンプの総責任者。参加者全員が楽しめる企画を日々考案中。

紹介者  
法学院 1年  
柳千晶さん

今日も明日も、  
オレンジさん!

紹介者  
総合科学部 M2  
上野裕介さん

オレンジ色の服にバックを携えた、オレンジ尽くしねじみの通称「オレンジさん」。広大での認知度はビカイチ!

紹介者  
総合科学部 3年  
山岡菜緒さん

手作り  
大好き女子

紹介者  
教育学部 2年  
村中美幸さん

大学に入って始めたアクセサリー作り。最近では販売も始めたらしい。手作りしたものを誰かが身に着けてくれることに喜びを感じるそう。

紹介者  
経済学部 2年  
片山裕史さん

若者に広がれ  
日本酒の輪!

紹介者  
先端物質科学部研究科 M2  
久保田健斗さん

日本酒の魅力を伝えるため月1で日本酒のイベントを開催。みんな仲良く日本酒を楽しもう! と意気盛ん。

紹介者  
工学研究科 M2  
平岩莉歩さん

楽しすぎて  
1日24時間じゃ  
足りない!

紹介者  
工学部 2年  
西村優輝さん

日本のモータースポーツを盛り上げたい! その想いを胸に自動車部で活躍中。新垣結衣への愛も止まらない♡

紹介者  
総合科学部 2年  
若松留菜さん

日韓の  
通訳翻訳なら  
お任せ☆

紹介者  
文学部 2年  
朴成原さん

西洋哲学を勉強中の韓国からの留学生。多言語に挑戦中。韓国料理の修業経験からその腕前はなかなからしい。

紹介者  
文学部 2年  
松本有子さん

世界半周旅行で人がつながる素敵な場所と出会い、帰国後シェアハウス「co-縁」をオープン。イベントやギャラリーを企画!

紹介者  
教育学部 4年  
成瀬訓子さん

縁をつなぐ  
シェアハウスを開く

紹介者  
総合科学部 4年  
宮迫大樹さん

国際的な  
研究者になりたい!

紹介者  
工学部 1年  
定廣晋吾さん

異文化交流に熱心で留学生との交流会に積極的に参加。今後は留学を考えているそう。

紹介者  
教育学部 1年  
片岡真理子さん

目標は  
自動車整備のプロ!

紹介者  
工学部 3年  
小林開さん

自動車部に所属し、大会などで活躍中。ガソリンスタンドのアルバイトで、自動車整備の技術を磨いているそう。

紹介者  
法学院 3年  
後藤明穂さん

勉強と部活の  
二刀流を極める

紹介者  
医学部 2年  
池本薫子さん

2年生になり専門科目の授業が増えてきた中、バスケットボールのマネージャーの仕事も全力でこなす頑張り屋さん。

紹介者  
「ええね広大! 学生広報D」  
サポートチーム

現役広大生による  
取材・編集記事



● インタビュー  
ええね広大!学生広報ディレクター  
**吉川 太基**  
理学研究科博士課程前期  
化学専攻2年

# 企業の宝は 社員のモチベーション。 過去にとらわれず 行動しよう。

株式会社リコー 代表取締役 社長執行役員

**山下 良則さん**

広島大学工学部 1979年度卒業／兵庫県出身



誰とも親しく会話を交わす山下社長は、人との距離が近い印象だ。「三愛精神」「お客様ファースト」「会議室を出て現場へ」「前例に倣う行動パターンを見直す」の4点を社員全員が意識し行動している姿が理想と話す

## 社内体質にメス

リコーはバブル崩壊を背景に開発競争が激化する中、複合機のデジタル化やカラー化の推進、MIF（複合機の設置台数）の取り込みによるアフターサービスの拡大など、収益の確保と経費削減に取り組んできました。

企業として生き残りの道を模索する中で、2017年4月、社長に山下良則さんが就任。『再起動』をスローガンに掲げ、どのようにリコーを変革するのか、興味津々でお話をうかがいました。

最初に山下社長が下した決断は過去を否定していくことでした。「今まで通りやれば会社は成長し利益を上げられるという社内の暗黙の了解を断ち切る。体質にメスを入れることを宣言しました」。それによって、若手や中堅の社員がこれまでとは違った環境で新しいプロジェクトをどんどん進めていくことができる。そうした社風の変化にも期待されているようです。

## 社長室より、現場で話す

「私はコミュニケーションを大切にしています」と山下社長。これまで37年間、台湾・イギリス・中国・アメリカと海外勤務を経験。「もともと現場育ちですから」と言われるように現場を大切にし、工場の立ち上げや販売拠点を作る時にも、その時その場所のスタッフたちと、直に話し合ったそうです。最初の赴任地・台湾では、「円高が一気に進んで家電・精密業界がこぞって部品を海外から調達するという風向きになっていた頃で、大胆に



上／意見を聞き、対話をすることを大切にする山下社長。入社式では社員の中に自ら入り、話をしながら一人一人に握手を求めた  
下／東京都大田区中馬込の本社事業所



上／現場の状況を見て、スタッフと対話する姿勢は入社以来ずっと変わらない。「Ricoh Electronics, Inc.」というアメリカの生産子会社の社長をしていた頃も、よく現場に顔を出していた  
下／山下社長は、これまで多くの時間を家族とともに海外の赴任地で過ごしてきた。そのため子どもたちは、その土地の文化や習慣に自然に慣れ、とけ込んでいったという

も台湾スタッフと二人だけで現地を歩いて交渉しましたね」。

この経験を機に、会社やお客さま、人に対する認識が変わってきたと言います。「人のやる気とコミュニケーションの力で、いろいろなイノベーションを起こしていくと気付きました。現在、国内外に10万人を超える社員がいますが、『企業の宝は、社員のモチベーション』だと常々思っています。社員のモチベーションを上げていくために、些細なことでも直接話し、いいところを引き出していきたい。現場で対話し、現場を味わうと意思決定も速まりますから」。動くのは性分、今でも社長室にいることはほとんどないそうです。

## 現地の価値観を学ぶ

広大は「スーパーグローバル大学創成支援事業」タイプA(トップ型)に採択されています。海外赴任のご経験上、グローバルとは、という視点でご意見をうかがってみました。「世界と渡り合う時に大切なことは、現地の価値観を学ぶことです。考えが合わない時もある。それを論破するのではなく、なぜそういうふうに考えるのかを理解し、さらにこういう考え方もあると相手に伝えます」。日本のやり方は伝えてもいいが、日本ではこうだった、とは言わない方がよいとのことです。「学ぶより慣れていく。広大でも海外の学生がキャンパスにいるという環境が、グローバルな人を育てていくんでしょう」と山下社長。

最後に、広大の後輩へメッセージをいただきました。「よく勉強してください。社会に出ると、学生の時の勉強とは違うが、日々学ぶという姿勢がないとなかなか自己実現ができません。自己実現というのは、僕の場合はお客様や仲間が喜ぶ笑顔という価値だと思います。若い頃に吸収できることはいっぱいある。それを早く見つけることですね」



現役広大生による  
取材・編集記事



● インタビュー  
ええね広大!学生広報ディレクター  
**岡野 耕兵**  
教育学研究科博士課程前期  
学習開発学専攻1年

# 絵本の中に広がる 別の世界を 子どもたちに 体験してほしい。

翻訳家(きじとら出版代表)

**小島 明子さん(旧姓:喜花)**

広島大学社会科学研究科博士課程前期 1998年度修了/広島県出身



大学院時代の専攻は、児童文学を通じたアメリカ社会論。このときの英語を読み解く力は今に生きている

## 時間をかけて夢に近づく

幼い頃から本好きだったという小島明子さんは、翻訳家という仕事を意識したきっかけについて、広島大学大学院生時代を振り返りながらお話を下さいました。「もともと、トニー・モリソン(1993年ノーベル文学賞受賞)の作品に魅かれていたこともあり、吉田純子先生の研究室でフェミニズム批評を学びました。ただ、研究者の道を歩むより、いずれ、よい作品を翻訳したいと思い描いていました」。夢はあっても、具体的な道のりにはまだ時間が必要でした。

社会人になり結婚、退職。ご長男を出産された後、子どもへの読み聞かせをするうちに絵本の魅力を再発見します。翻訳には文芸やビジネス、学術書などさまざまな分野がありますが、「児童書の翻訳が、一番したいこと」と実感したそうです。

以後は、子育てと主婦業の傍ら、読書会を立ち上げたりインターネットを通じて翻訳仲間と交流するサークルに参加したりと勉強の日々を過ごしました。

## 翻訳絵本は質の高さが大切

流れが変わったのは、東京都板橋区主催の絵本翻訳コンクール『いたばし国際絵本翻訳大賞』で最優秀翻訳大賞を受賞した時。英語部門で700件以上の応募があった中での受賞でした。原書はカナダ総督文学賞児童書部門(英語/絵)受賞作である、“Virginia Wolf”(『きょうは、おおかみ』キヨウ・マクレア作/イザベル・アーセノー絵)。イギリスの女性作家ヴァージニア・ウルフへのオマージュ(敬意)として書かれた、想像力あふれる姉妹の物語です。

しかし、受賞作は出版される予定がありませんでした。そこで小島さんは、広島市内で児童書出版社『きじとら出版』を立ち上げ、版元として、同翻訳コンクール受賞作品を出版していくことを決意します。社員は小島さん一人。編集・営業など、外部の協力

者を得て、自らの訳書を含め、3年間で9冊の絵本を全国に送り出しました。「原作者の思いや、背景に広がるその国の風景・日常を、多くの読者に感じ取ってもらえばうれしい」と小島さん。

「原作のイメージに添った、質の高さがいちばん大切。作品にふさわしい日本語となるよう、翻訳者は言葉の選び方一つに気を遣います。腕の見せどころですね」

自らが翻訳した『きょうは、おおかみ』の作者キヨウ・マクレアさんとは、フェイスブックでも交流。日本生まれのお母さまは「母国語で娘の作品を読むことができるなんて」と大変喜ばれたそうです。

## いい本をもっと世の中へ

「海外の絵本は、色合いも雰囲気も違って見える。子どもたちには、読むことで日本と違った風景を体験してほしいですね。絵本の中に別の世界が広がっていて、ページをめくるだけで簡単に友だちが一人増えるような気持ちになれるんじゃないでしょうか」と、笑顔で話されます。今後も、会社として長く継続していくことで、いい本を世の中に出していきたいそうです。

後輩たちへは、こんなメッセージをいただきました。「文芸翻訳家という職業ですぐに身を立てることは難しいかもしれません。やりたい気持ちがあるなら、その道を探りつつ、他の仕事を並行させるのも手ではないでしょうか。翻訳においては、どんな経験も無駄になりません。私は学生時代、貪欲さが足りなかったと思う。大学では専門の先生方がすぐそばにいらっしゃるし、図書館には本がたくさんある。恵まれた環境にあったときに、もっと勉強しておけばよかったと悔やまれます。皆さんは今のうちに大学を活用し、多くのことを学んでください」



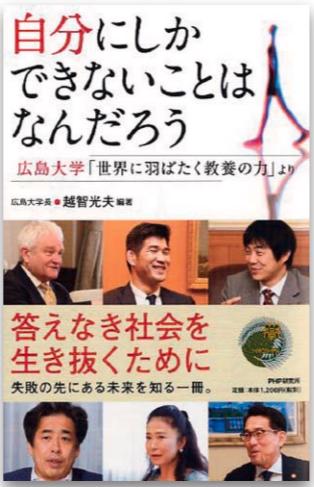
上／広大の、ええね!を語り合う。「海外の人にとって広島は特別な土地なので、平和への意識を持った留学生が多いのでは」  
左／海外の絵本は、表紙だけで想像力が膨らむ。愛猫のチョコと一緒にパチリ

# HU TOPICS

## 越智学長の対談集を出版 各界のリーダー8人が登場

**各** 界をリードする8人と越智光夫学長の対談集「自分にしかできないことはなんだろう」広島大学「世界に羽ばたく教養の力」より( PHP研究所)が出版されました。対談者は、広島大学で2017年4月に実施した新入生向けの特別講義で講演したオペラ歌手の中丸三千繪さん、全日本柔道男子監督の井上康生さん、広島東洋カープ前監督の野村謙二郎さん、2001年ノーベル生理学・医学賞受賞者のポール・ナース博士など。子ども時代のこと、その道に進んだきっかけ、挫折と失敗をどう乗り越えたか、若い人へのメッセージなどについてざっくばらんに語り合っています。全国の書店で販売中。

**自分にしかできないことはなんだろう**  
広島大学「世界に羽ばたく教養の力」より  
編著者: 越智光夫(広島大学長)  
価 格: 1,296円(税込)



## ホームカミングデー&大学祭などを開催 広大「愛」を深めた秋

**東** 広島キャンパスで11月4日・5日に、霞キャンパスと東千田キャンパスで11月11日・12日にホームカミングデーや大学祭を開催しました。ご来場ありがとうございました!

### ◆東広島キャンパス: ホームカミングデー&大学祭 「～魔法が思い出になる前に～」

ホームカミングデーには、多くのOB・OGの方々が訪れ、旧交を温めました。メイン会場となったサタケメモリアルホールでは、オープニングセレモニーに続いて、徳永崇准教授によって編成された吹奏楽団『ensemble KYO-ON』によるミニ演奏会が行われました。またスペシャル企画として、エジプト考古学者・吉村作治さんによる講演会「エジプト発掘の魅力」を開催し、エジプトでの豊富な経験や発見について語っていただきました。

大学祭では、大道芸などのパフォーマンスから模擬店、スタンブラーなどさまざまな催しが実施され、学生だけでなく家族で来場された方々も思い思いに楽しんでいました。

### ◆霞キャンパス: 霞地区ホームカミングデー&霞祭 「50にして祭愛を知る」

霞地区ホームカミングデーでは、霞部局(医学部・歯学部・薬学部・医歯薬保健学研究科・原爆放射線医科学研究所・大学病院)合同企画として、澤芳樹教授(大阪大学大学院医学系研究科)による講演会「心臓病のいまどみらい」を開催しました。

50周年の節目となった霞祭では、ステージ企画や模擬店の他、お口の健康教室やAED講習など、霞キャンパスならではの体験を多くの方にしていただきました。



## 平和を願うハートのオブジェ 被爆者と広大が共同制作

**陶** 器のオブジェ「平和と自由の鳩」を原爆養護ホーム・舟入むつみ園の被爆者の方と共同で制作しました。本学の学生や教職員が、原爆ドーム前を流れる川や被爆者が搬送された地で採取した砂利を陶器に埋め込み、舟入むつみ園の入園者の方が絵付けをしました。オブジェは2体制作。「世界平和に向けて貢献したい」という本学の決意をお伝えするために1体は舟入むつみ園に寄贈し、もう1体は東広島キャンパス本部棟玄関ホールに展示しています。



## 広大も口ヶ地に!映画「恋のしづく」 SAKE×LOVE STORY!

**理** 系女子の青春を描いた映画「恋のしづく」の口ヶ地の一つに広島大学東広島キャンパスが選ばれ、2017年11月に撮影が行われました。東広島キャンパスのある西条は、日本三大銘醸地の一つと称されています。日本酒の魅力に目覚め、歴史ある酒造りと初めての恋に奮闘する農大生を女優の川栄李奈さんが演じます。2018年公開予定。



## 標高5,100mに望遠鏡設置 重力波の天体観測

**宇** 宇宙科学センターは、中国科学院国家天文台と紫金山天文台と共に、中国西部・チベット高原に望遠鏡を2017年10月に設置しました。国立天文台や本学などが初めて捉えた時空のさざ波「重力波」を発する天体現象の観測が期待されます。プロジェクト名は「HinOTORI(ひのとり)」。



可視光天文台としては南米チリに次ぐ高さ



ドーム内に据えられた口径50cm望遠鏡

## 聴覚障害のある学生を受け入れ 中国・長春大学から

**国** 際センターは、2017年10月4日から11日まで長春大学特殊教育学院から聴覚に障害のある学生8人を受け入れ、日本語・日本文化特別研修を実施しました。日本語・日本文化に関心を持つ海外の若者を対象に、2010年から実施。障害のある学生を受け入れたのは初めてです。

訪れた学生は、特別支援教育を学ぶ広島大学の学生と、通訳・手話をを使った交流や、原爆ドームや平和祈念資料館、宮島・嚴島神社の見学などを行いました。



日本語手話体験の様子

## ホームカミングデー&大学祭などを開催 広大「愛」を深めた秋

**東** 広島キャンパスで11月4日・5日に、霞キャンパスと東千田キャンパスで11月11日・12日にホームカミングデーや大学祭を開催しました。ご来場ありがとうございました!

### ◆東広島キャンパス: ホームカミングデー&大学祭 「～魔法が思い出になる前に～」

ホームカミングデーには、多くのOB・OGの方々が訪れ、旧交を温めました。メイン会場となったサタケメモリアルホールでは、オープニングセレモニーに続いて、徳永崇准教授によって編成された吹奏楽団『ensemble KYO-ON』によるミニ演奏会が行われました。またスペシャル企画として、エジプト考古学者・吉村作治さんによる講演会「エジプト発掘の魅力」を開催し、エジプトでの豊富な経験や発見について語っていただきました。

大学祭では、大道芸などのパフォーマンスから模擬店、スタンブラーなどさまざまな催しが実施され、学生だけでなく家族で来場された方々も思い思いに楽しんでいました。

### ◆霞キャンパス: 霞地区ホームカミングデー&霞祭 「50にして祭愛を知る」

霞地区ホームカミングデーでは、霞部局(医学部・歯学部・薬学部・医歯薬保健学研究科・原爆放射線医科学研究所・大学病院)合同企画として、澤芳樹教授(大阪大学大学院医学系研究科)による講演会「心臓病のいまどみらい」を開催しました。

50周年の節目となった霞祭では、ステージ企画や模擬店の他、お口の健康教室やAED講習など、霞キャンパスならではの体験を多くの方にしていただきました。



## 平和を願うハートのオブジェ 被爆者と広大が共同制作

**陶** 器のオブジェ「平和と自由の鳩」を原爆養護ホーム・舟入むつみ園の被爆者の方と共同で制作しました。本学の学生や教職員が、原爆ドーム前を流れる川や被爆者が搬送された地で採取した砂利を陶器に埋め込み、舟入むつみ園の入園者の方が絵付けをしました。オブジェは2体制作。「世界平和に向けて貢献したい」という本学の決意をお伝えするために1体は舟入むつみ園に寄贈し、もう1体は東広島キャンパス本部棟玄関ホールに展示しています。



## 広大も口ヶ地に!映画「恋のしづく」 SAKE×LOVE STORY!

**理** 系女子の青春を描いた映画「恋のしづく」の口ヶ地の一つに広島大学東広島キャンパスが選ばれ、2017年11月に撮影が行われました。東広島キャンパスのある西条は、日本三大銘醸地の一つと称されています。日本酒の魅力に目覚め、歴史ある酒造りと初めての恋に奮闘する農大生を女優の川栄李奈さんが演じます。2018年公開予定。



## 広大×カープ コラボグッズを制作 Tシャツ、トートバッグ、フェイスタオル

**広** 島東洋カープとのコラボレーションによるオリジナルグッズを制作しました。Tシャツ、トートバッグ、フェイスタオルの3種類。平和を示す緑を基調に、原爆の廃墟の中から復興した広島を象徴する学章のフェニックスと、広島大学の学帽をかぶったカープ坊やをあしらったデザインです。



フェイスタオル 1,500円



トートバッグ 1,500円



野村謙二郎広島東洋カープ前監督  
(教育学研究科M1)  
※価格は全て税込

### ■販売場所 東広島キャンパス: 財務・総務室広報部広報グループ(法人本部棟3階)

霞キャンパス: ●広島大学病院(入院棟2階売店、診療棟1階売店)

●霞会館コンビニエンスストアMIDORI

※東広島キャンパスで購入を希望される方は、あらかじめ以下までご連絡ください。

TEL: 082-424-4657 Email: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

※数量限定のため品切れの場合がございます。あらかじめご了承ください。



11月9日、本学理学部に在籍された漫画家・こうの史代さんが広島を訪問、広島大学の同窓生組織「広島大学・千田塾」秋の交流会で講演した際に、越智光夫学長からグッズをプレゼントされました。

## 環境大臣賞を 黒田教授が受賞

**先** 端物質科学研究所の黒田章夫教授が、内閣府の産学官連携功労者表彰「環境大臣賞」を受賞しました。健康被害が社会問題となっているアスベストを迅速に検出する装置を企業と共に開発。世界で初めてバイオ技術を駆使し蛍光で検出する方法により、検出時間を従来の数日~1週間から約1時間に短縮することに成功。解体現場や地震などの被災地でアスベストの飛散を簡便に検出できる技術として期待されています。本賞は、大学、公的研究機関、企業などで産学官連携活動において大きな成果を収め、先導的な取り組みを行なうなど産学官連携の推進に多大な貢献をした優れた成功事例に対し、その功績をたたえるものです。

受賞事例:「アスベスト迅速検出装置」の開発に係る産学官連携



## カンボジア6大学と 大学間交流協定を締結

**力** カンボジアの6大学と大学間交流協定を2017年11月9日に締結しました。この締結により広島大学とカンボジア間での大学間交流協定としては合計11校となりました。今後、カンボジアの大学間との学術交流の拡大が期待されます。

### 今回締結した協定大学一覧

- 王立芸術大学
- 王立農業大学
- 国立経営大学
- カンボジア工科大学
- 王立法経大学
- フレックリープ
- 国立農業大学



## 平成28年度決算が 承認されました

**平** 成28年度決算について平成29年8月31日付で文部科学大臣の承認を受けました。

国立大学法人の会計は、「国立大学法人会計基準」に基づき整理することとなっています。

平成28年度の損益計算書においては、10.5億円の利益が計上されています。これは、事業活動の結果生じた「利益」ではなく、国から交付される運営費交付金など、限られた財源を効率的に活用した結果生じたものであり、国から承認を受け、翌年度に繰り越し、教育研究活動の貴重な財源として活用するものです。決算状況についてはウェブサイトを参照ください。

広島大学 財務報告



# 広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金 (広島大学75+75周年に向けて)を学内で立ち上げました。

ご支援をよろしくお願い申し上げます。

白島学校創立以来、75年の前史を経て開学した広島大学は2024年、創立75周年的節目を迎えます。原爆の魔羅の中から「平和の大学」としてフェニックスのように立ち上がり、国内有数の総合研究大学として発展してまいりました。

今年4月に策定した広島大学の長期プラン「SPLENDOR PLAN 2017」は、新しい平和科学の理念である「持続可能な発展を導く科学」を実践する世界的な教育研究拠点となることを表明したものです。

そのためには産官学共同によるイノベーション拠点として広島大学が発展することが不可欠です。広島大学を核にしたイノベーションの創出は地域の活性化にも欠かせません。また、国立大学法人にとりまして2024年は第3期から第4期への過渡期であり、まさに正念場となる時期でもあります。

このたび、広島大学創設75周年(2024年)を目標に、「広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金」を立ち上げるに当たり、まず学内で、スタートアップのための募金を行うことといたしました。役員・教職員が一丸となって取り組んでまいります。100年後も光り輝く広島大学の未来を、まずは私たち教職員の手で拓いていきます。今後、学外でも取り組みます。皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 広島大学への寄附にご協力いただきありがとうございます。

### 広島大学基金

「広島大学基金」は、2007年度に創設された寄附金制度です。皆さまからいただきました貴重な寄附金は、グローバルに活躍できる「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」を育成する学生支援事業などに活用しています。



### 広島大学基金

100万円以上	
児玉 晴子 様	吉田 総仁 様 「特別校友」の称号授与
医療法人社団仁慈会 理事長 安田 克樹 様	株式会社パルコム 代表取締役 山坂 英郎 様 「特別校友」の称号授与
三嶋 弘 様	東儀 宣哲 様 「特別校友」の称号授与
医療法人社団 浜中皮ふ科クリニック 理事長 浜中和子 様	医療法人サカモミの木会 理事長 坂 信一 様
株式会社シンコー 代表取締役社長 筒井 幹治 様	医療法人恒和会松石病院 理事長 松石 賴明 様
温泉川 梅代 様	石井 知行 様 「特別校友」の称号授与
勝矢 博 様	鈴木 孝尚 様 「特別校友」の称号授与
株式会社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様	早川 武敏 様 「特別校友」の称号授与
有限会社 宇恵多 代表取締役 上田 邦恵 様 「特別校友」の称号授与	重山 俊彦 様 「特別校友」の称号授与
広島アルミニウム工業株式会社 代表取締役社長 田島 文治 様 「特別校友」の称号授与	

### 10万円以上100万円未満

広島大学消費生活協同組合 理事長 細野 賢治 様	佐々木 元 様
株式会社ヒロテック 代表取締役 鵜野 徳文 様	D&X株式会社代表取締役社長 董 国斌(ドン・ゴドン) 様
東儀 宣哲 様 「特別校友」の称号授与	医療法人社団ひかり会 木村眼科内科病院 理事長 木村 徹 様
多山 壽夫 様 「特別校友」の称号授与	今井 秀樹 様
株式会社CEM研究所 様	宇野 学 様
安永 裕司 様	株式会社ヒロテック 代表取締役 吉貴 康二 様
株式会社ハママ 代表取締役 濱田 忠彦 様	井上 知行 様
渡邊 篤 様	末田 泰二郎 様
檜垣 重俊 様	医療法人社団 春風会 西亀診療院 様
医療法人社団 医療法人サカモミの木会 理事長 坂 信一 様	佐藤 一精 様
医療法人恒和会松石病院 理事長 松石 賴明 様	西田 修実 様
株式会社シンコー 代表取締役社長 筒井 幹治 様	小林 節郎 様
温泉川 梅代 様	杉村 功 様
勝矢 博 様	広島県立安古市高等学校同窓会 様
株式会社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様	部谷 正人 様
有限会社 宇恵多 代表取締役 上田 邦恵 様 「特別校友」の称号授与	ミアグループ株式会社 代表取締役 沼田 和宏 様
広島アルミニウム工業株式会社 代表取締役社長 田島 文治 様 「特別校友」の称号授与	石井 直文 様

### 10万円未満

齋藤 修 様	平田 勝裕 様	清水 明彦 様	土谷 真三 様	伊藤 真喜男 様
丸山 博文 様	和田 章 様	魚森 謙也 様	赤木 幹徳 様	今川 みさお 様
松井 英次 様	佐藤 健 様	伊藤 直康 様	木村 靖 様	麻尾 安英 様
青木 裕之 様	吉津 良 様	新畑 茂充 様	古谷 光明 様	飯塚 保久 様
森達 逢夫 様	森 延太 様	内木 恵子 様	吉行 正志 様	松田 美臣 様
原田 久 様	岩下 未咲 様	池上 隆志 様	藤田 善教 様	芝原 千代美 様
古橋 道子 様	屋敷 太郎 様	松尾 公憲 様	田結庄 順子 様	池田 陽祐 様
杉田 清治 様	西村 昌文 様	中村 米市 様	米田 真康 様	寄川 真紀 様
高橋 廉明 様	畠中 邦夫 様	大久保 栄 様	稻田 修三 様	森 西 務 様
堀江 加代美 様	正法地 孝雄 様	新宅 隆 様	岡田 大介 様	鳴田 浩美 様
八木 誠一郎 様	江波 徹 様	川口 敏明 様	菊池 孝明 様	上川 紀道 様
大江 雅雄 様	松井 研司 様	坂本 晃子 様	吉本 一馬 様	小西 隆史 様
濱口 郁夫 様	磯部 善行 様	望月 豊博 様	加藤 春芳 様	猪原 和弘 様
延永 計介 様	大木 洋 様	花園 新太郎 様	淨念寺	福間 昊信 様
閑幾 夫 様	金丸 昭治 様	清水 栄治 様	安達 高明 様	山本 裕之 様
安達 伸生 様	窪田 利定 様	船山 明子 様	田中 敬子 様	東山 真士 様
竹中 生昌 様	中川 徹 様	新山 兵衛 様	三宅 孝之 様	金本 满 様
医療法人ほり整形外科	大賀 裕見子 様	大元 良香 様	明神 宣之 様	渡守 武弘子 様
坂 司郎 様	慶田 敏紀 様	慶木 正博 様	佐々木 清 様	佐々木 寅彦 様
小倉 敏 様	中本 達哉 様	山本 茂 様	中崎 俊三 様	大野 宣彦 様
福島 律子 様	下中 正司 様	石田 雅人 様	三好 信彦 様	三好 信彦 様
橋本 傳一 様	橋本 傳一 様	福永 秀春 様	中富 紀雄 様	宮田 秀人 様
熊野 澄雄 様	熊野 澄雄 様	芦沢 幸二・紀美子 様	塙田 精一 様	工 賢治 様
小林 重毅 様	小林 重毅 様	河野 幹章 様	戸谷 恵一 様	河合 啓介 様
難波 康俊 様	丹根 一夫 様	川口 美紀 様	岡田 健治 様	安本 千恵子 様
森石 盛平 様	森石 順子 様	平田 悅江 様	杉原 正樹 様	池森 新路 様
高橋 清 様	高橋 善博 様	植田 幸男 様	岡田 義央 様	松田 和也 様
株式会社ソルレバッケ 様	山手 万知子 様	山手 万知子 様	遠藤 進 様	渡辺 信治 様
医療法人昇 理事長	西川 公一郎 様	錦織 昭峰 様	小堀 正 様	井上 律己 様
平尾 健 様	糸藤 夏樹 様	長谷川 修 様	山住 誠 様	鶴畠 敬文 様
広島大学医学部医学科 昭和62卒業生 様	小川 隆道 様	近藤 雅美 様	近藤 雅美 様	関上 幸子 様
難波 英子 様	谷本 一幸 様	水馬 和子 様	瀬川 陸雄 様	吉野 裕教 様
福田 量二 様	澁谷 祥夫 様	浜野 真大 様	大石 春峯 様	大石 春峯 様
株式会社アクアネット 代表取締役社長	奥瀬 勇司 様	児玉 照三 様	大守 美香 様	鎌田 純男 様
民谷 昌弘 様	林 志郎 様	川口 英雄 様	森永 靖彦 様	西川 裕章 様
佐藤 あじかん 様	日笠 雄一郎 様	藤田 正幸 様	小谷 泰三 様	山内 良介 様
		藤井 杏子 様	鈴木 肇 様	野田 省三 様
			鈴岡 德在 様	高橋 恵士 様
			奥道 正也 様	平本 孝義 様

### 冠事業基金

医療法人昭和原田整形外科病院 理事長 原田 昭 様 「特別校友」の称号授与
医療法人せいざん青山病院 院長 大村 泰 様 「特別校友」の称号授与
医療法人明笑会 理事長 安本 正徳 様 「特別校友」の称号授与
オタクソース株式会社 代表取締役社長 佐々木 直義 様
株式会社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様
株式会社総合廣告社 代表取締役副会長 坪井 高義 様
株式会社ダイクレ 代表取締役社長 山本 浩 様
株式会社南江堂 代表取締役社長 小立 鈴彦 様
株式会社にしき堂 代表取締役 大谷 博国 様
株式会社パルコム 代表取締役 山坂 哲郎 様
医療法人社団スマイル博愛クリニック 理事長 高杉 啓一郎 様 「特別校友」の称号授与
株式会社やまだ屋 代表取締役 中村 靖富 様
大正富山医薬品株式会社 代表取締役社長 藤田 憲一 様
株式会社マッキー 理事長 松木 啓 様 「特別校友」の称号授与
医療法人社団まりも会 理事長 平松 廣夫 様

料金受取人払郵便  
安芸西条局 承認  
8311

差出有効期間  
平成30年  
10月31日まで  
切手不要

東広島市鏡山  
1-1-3-2  
財務・総務室 広報部  
広報グループ 行

## 広島大学広報誌『HU-plus vol.5』アンケート

今後の誌面づくりに活用させていただきます。ぜひご回答くださいませ。

1. 今号の内容について評価をお聞かせください。※該当の数字に○

悪い やや悪い ふつう まあまあ 良い

- 散詩語録 学長からのメッセージ ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 第1特集○対談吉村作治氏・越智光夫学長 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 広島大学とエジソンをつなぐ特色ある取り組み ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 第2特集○こうの史代さんインタビュー ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 日経サイエンスが見た広島大学 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 研究者魂 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 広大教育考 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 私の想点 林雄介准教授 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 私の想点 フンク・カロリン教授 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- キャンパス散歩 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- HU-style ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- OBインタビュー ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- OGインタビュー ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- HU TOPICS ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 広島大学への寄附・基金 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 広大オリジナル商品 開発モノがたり ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- 留学紀行 ..... 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5

2. 今号の誌面構成について ※該当項目に○

- ページ数 ..... □ 少ない ..... □ ちょうど良い ..... □ 多い
- 文字の大きさ ..... □ 小さい ..... □ ちょうど良い ..... □ 大きい
- 文章量 ..... □ 少ない ..... □ ちょうど良い ..... □ 多い
- 写真の点数 ..... □ 少ない ..... □ ちょうど良い ..... □ 多い
- デザイン ..... □ 悪い ..... □ ふつう ..... □ 良い

3. 今号の本誌の中でもっともご関心をいたいたいた記事は何ですか?

4. 今後、取り上げてほしいテーマがございましたらお書きください。

## のり

5. 広大とのご関係は ※該当項目に○(複数選択可)

- 広大生  広大生の保護者  広大教職員  広大OB・OG(元教職員含む)
- 高校生・受験生  中学生以下  他大学生  他大学教職員
- 高校教諭  予備校・学習塾関係者  地域の方  その他( )

6. その他、ご意見、ご感想、広大へのメッセージなどありましたらお書きください。

※お寄せいただいたメッセージは、次号以降の本誌の中で紹介させていただく場合がございます。ご了承ください。  
プレゼントご希望の方は必須

〒	-
ご住所	
ふりがな	
お名前	
電話	
年齢	歳

ご希望のプレゼント  
※希望商品1つに○  
□ この世界の片隅に □ 自分にしかできないことはなんだろう  
広大×カープコラボTシャツ □ M・英語 □ M・日本語 □ L・英語 □ L・日本語

本アンケートでご記入いただいた個人情報は、アンケートに関わる目的のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

のり ご協力ありがとうございました。

➤キリトリ線

## WEB・FAXでもご回答いただけます。

WEBアンケートはこちら [広島大学公式ウェブサイト](#) → [広報・報道](#) → [広報誌・広報刊行物一覧](#) → [HU-plus](#)

FAXの場合はアンケートにご記入の上、  
キリトリ線で切り取り、そのまま右記までお送りください。

Fax.082-424-6040



## Peaceful Voice 広大交友

Vol.3(2017年4月発行号)の読者からの  
メッセージをご紹介します。

「広大に入学して勉強したい!」という思いが、より強くなる内容ばかりでとても面白かったです。キャンパスの様子などを見ることができたので良かったです。

● 和歌山県新宮市・17歳・学生

広大から留学している人が多いことにびっくりしました。今、1歳11ヶ月の娘と3ヶ月の息子に広大の魅力をいっぱい伝えてあげたいので、子どもたちにとって広大をもっと身近な存在に感じられる場所にしてほしい。子どもやママ向けの内容やイベントを取り入れてくれるとうれしいです。

● 広島県東広島市・33歳・主婦

なかなか出向くことは難しいので、広大のことを知ることができ生徒を指導する参考になります。

● 兵庫県姫路市・52歳・高校教諭

私は貴学の卒業生ではありませんが、社会人になって貴学をよく訪れるようになりました。知的好奇心があふれてくることが多くなりました。これからも勉強させていただきます。よろしくお願ひします。

● 広島県広島市・35歳・会社員

いつもこの広報誌楽しみにしております。私は1986年卒業。息子は3年生。親子二代で、同じ学部にお世話になっております。私は西条に移転する前の広島市内のキャンパスでしたので、記事を見させていただいて、設備等の充実に驚きの連続です。今後の大学の活躍に期待いたします。

● 岡山県岡山市・56歳・歯科医師

子ども(2年生)が入学したおかげで、大学の中身がよく分かるようになりました。「へえ~」と感心する事が多く、より身近に感じるようになりました。6月に母が大学病院に入院するので、屋上庭園にも行ってみたいと思います(知りませんでした)。フェ「ワンドーストーブ」にも行ってみたい♡

● 広島県広島市・49歳・主婦

広大を身近に感じられ毎日楽しみにしています。息子が鹿児島を離れ4回目の春を迎えました。いいよいよ就職です。帰省した際、広島で就職したいと話がありました。少々寂しい気もしましたが、大好きな広島で自分のやりたい仕事を頑張って欲しいと願う気持ちが強く、息子の背中を押しました。気が付けば会話にも広島弁が混ざるようになりました(笑)。広大生の皆さまの就活のご健闘を祈っております。

● 鹿児島県鹿児島市・51歳・銀行パート

次男がこの4月からお世話になっている1年生の親です。遠く離れた広島で一人暮らしを始めて1ヶ月、滑り出しは順調なようです。「HU-plus」を読んで広大が夢のある魅力的な大学であることが分かり、改めて広大に入学できてよかったです。

応募要項／アンケート(P29)にお答えいただき、必要事項をご記入の上、切り取って、斜線部分にのりを付け、二つ折りにして貼り合わせ、郵便ボストンに投函してください(切手不要)。ウェブからもご応募できます。プレゼントは厳正な抽選の上、商品の発送をもって当選の発表とさせていただきます。

● 愛知県碧南市・51歳・小学校非常勤講師

のり この部分にのりを付け、Aと貼り合わせてください。  
➤キリトリ線

## 広大オリジナル商品

### 開発モノがたり

広大の教授と学生のアイデアから生まれた、広大発の商品をご紹介します。



#### Home economics

(家庭科の学びにつながる)」の

5Hをコンセプトに、広島大学の教育学研究

科人間生活教育学専修の大学院生が、包括連携協定を結ぶオタフクソース株式会社のソースや酢を使って作り上げたもの。さらに商品化するにあたってスパークが生産面から改良を加えて仕上げました。

取り組みは2016年10月、教育学部の1年生が班に分かれて弁当の企画を考えるところから始まりました。それを調理、試食して評議し合い、オタフクソースやスパークの方々の意見・アドバイスをいただいて、商品としてまとめ上げました。

内容は、もち麦に広島が生産量日本一を誇る広島県産レモンの生果汁を混ぜた「塩レモンご飯」と安芸津のじゃがいもとアーモンド、隠し味にかき醤油を使った「じゃがーもんご飯」、瀬戸もみじ豚と野菜をオタフクの「藻塩にんにくソース」などで炒めた「もみじ豚野菜炒め」、三原のタコをオタフクの「食膳酢りんご」であった「タコの酢の物」など、食材の組み合わせを工夫した10種類が見た目に楽しく、美しく詰め込まれています。

1日200個が発売されることになり、この開発に関わった教育学研究科博士課程前期2年の末岡さんたち7人の学生は「このお弁当で家族が笑顔になり、広島の食材について会話をしたり、家族での調理につなげたりしてもらいたい」と期待に胸を膨らませています。

記者会見の会場でオタフクソース株式会社 取締役 吉田充史さん、株式会社スパーク 執行役員 梶江哲也さん、商品部惣菜部門部門長 磯本洋光さん、キャラクターのすぱっくんと広島大学大学院教育学研究科 村上かおり教授、鈴木明子教授と学生たちが記念撮影

## アンケートに ご協力ください

読者の皆さまからのご意見、ご要望、掲載につながる情報提供をお待ちしています。

応募要項／アンケート(P29)にお答えいただき、必要事項をご記入の上、切り取って、斜線部分にのりを付け、二つ折りにして貼り合わせ、郵便ボストンに投函してください(切手不要)。ウェブからもご応募できます。プレゼントは厳正な抽選の上、商品の発送をもって当選の発表とさせていただきます。

## PRESENT

応募締切:  
2018年3月31日必着

各1名様



各1名様

広大×カープコラボTシャツ  
<英語フレーズ><日本語フレーズ>  
M・Lサイズ  
野村謙二郎 広島東洋カープ前監督  
(教育学研究科M1)サイン入り



3名様



PHP研究所

『自分にしかできないことはなんだろう  
広島大学「世界に羽ばたく教養の力」より』  
越智光夫学長サイン入り